

大 谷 大 学 学 則

(1949年2月21日制定)

最近改正 2025年3月25日

第1章 総則

(目的)

第1条 大谷大学(以下「本学」という。)は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、仏教の精神に則り、人格を育成するとともに、仏教並びに人文に関する学術を教授研究し、広く世界文化に貢献することを目的とする。

(自己点検・評価)

第2条 本学は、前条の目的及び使命の達成並びにその教育研究水準の向上に資するため、本学における教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備の状況について、自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 前項の点検・評価を行う組織・項目など、実施に必要な体制については別に定める。

第2章 組織

(学部)

第3条 本学に次の学部を置く。

- (1) 文学部
- (2) 社会学部
- (3) 教育学部
- (4) 国際学部

2 各学部の人物の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、次のとおりとする。

- (1) 文学部は、歴史の中で蓄積されてきた多様な文化的所産に学ぶことを通して、人間と世界に関わる根本的な問題を解明し、深く自己を洞察しつつ現代社会を主体的に生きることのできる人物の養成をめざす。
- (2) 社会学部は、現代社会の諸課題に向き合うことを通して、地域社会など身近な場において、異なる他者と敬い合いながら生きることのできる世界を構築する構想力と実践力を身につけた人物の養成をめざす。
- (3) 教育学部は、純真な人格形成を目指す高い教職意識と責任感を持ち、社会的常識や対人関係能力を備えて子どもたちの声に耳を傾けることのできる、慈育の精神に富んだ専門職業人の養成をめざす。

- (4) 国際学部は、グローバル社会において、建学の精神に基づいて自己のアイデンティティを確立し、多様な他者の存在に気づき、寄りそうことのできる人物の養成をめざす。

(学科)

第3条の2 各学部に次の学科を置く。

- (1) 文学部 真宗学科、仏教学科、哲学科、歴史学科、文学科
- (2) 社会学部 現代社会学科、コミュニティデザイン学科
- (3) 教育学部 教育学科
- (4) 国際学部 国際文化学科

2 各学科の人物の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、次のとおりとする。

(1) 文学部

ア 真宗学科は、釈尊の教説や親鸞の著作などに依り、自己を問い、人間を問うとともに、親鸞思想とその思想的背景の研究を進め、仏教精神に基づく豊かな人物の養成をめざす。

イ 仏教学科は、仏教の専門的な知見を通して深く人間を理解し、現代社会のさまざまな問題の根底に存在する課題を見抜いて、他とともに生きようとする人物の養成をめざす。

ウ 哲学科は、人間や世界にかかわる根本的な問題を東西の思想伝統を踏まえつつ考究し、多様かつ柔軟な視点と論理的思考力を培い、現代の諸問題に対処することのできる人物の養成をめざす。

エ 歴史学科は、日本と世界の歴史及びそれと不可分な諸宗教・思想、とくに仏教を対象とした歴史学研究を通じて、現代社会で直面するさまざまな課題を多角的かつ的確に分析し、それに対処しうる人物の養成をめざす。

オ 文学科は、日本と中国の言葉や文学を研究対象とし、テキストの精読・分析・創出を通して言語感覚の錬磨と多様な知識の修得に励み、人間と社会への理解力及び洞察力を持った人物の養成をめざす。

(2) 社会学部

ア 現代社会学科は、現代の多様な社会文化事象を対象に、社会学と関連学問の視点と方法に基づく主体的探究学修を進めることを通じて、現代社会の特性と自らの立ち位置を的確に把握し、人々の間でビジョンとルールを提案・交渉することができる人物の養成をめざす。

イ コミュニティデザイン学科は、身近な地域コミュニティで生起する諸課題に対

して、「人と人をつなぐ」実践手法を進めることにより、広い領域内容から「コミュニティ」のこれからを「デザイン」していく理論とスキルを身につけた人物の養成をめざす。

(3) 教育学部

教育学部初等教育コースは、仏教精神に基づく宗教的情操を身につけ、インクルーシブ教育など社会的な要請に応えようとする責任感を持ち、慈しみの心を持って他者と接することのできる、子どもの「育ち」を担う教育者の養成をめざす。幼児教育コースは、仏教精神に基づく宗教的情操を身につけ、インクルーシブ教育など社会的な要請に応えようとする責任感を持ち、慈しみの心を持って他者と接することのできる、子どもの「育ち」を担う保育者の養成をめざす。

(4) 国際学部

国際文化学科は、欧米とアジア地域を研究対象とし、その文化事象を考究することで自己と他者理解に努め、さまざまな背景をもつ人びとに寄りそい、仏教的な「相互敬愛」を実現する人物の養成をめざす。

(収容定員)

第3条の3 各学部学科の収容定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	収容定員
文学部	真宗学科	60名	240名
	仏教学科	25	100
	哲学科	50	200
	歴史学科	105	420
	文学科	78	312
	計	318	1,272
社会学部	現代社会学科	120	480
	コミュニティデザイン学科	100	400
	計	220	880
教育学部	教育学科 ※ (初等教育コース) (幼児教育コース)	130 (50) (80)	520 (200) (320)
	計	130	520
国際学部	国際文化学科	100	400

	計	100	400
計		768	3,072

※教育学部教育学科には、初等教育コース(入学定員 50 名／収容定員 200 名)、幼児教育コース(入学定員 80 名／収容定員 320 名)の 2 コースを置く。

(大学院)

第4条 本学に大学院を置く。

2 大学院の学則は、別に定める。

(研究室・図書館・博物館・研究所・体育館)

第5条 本学に研究室、図書館、博物館、真宗総合研究所及び体育館を置く。

2 研究室、図書館、博物館、真宗総合研究所及び体育館に関する規程は、別に定める。

第3章 教育研究実施組織等

(教育研究実施組織等)

第6条 本学は、教育研究上の目的を達成するため、その規模並びに授与する学位の種類及び分野に応じ、教育研究実施組織等を編成する。

2 本学は、教育研究実施組織等を編成するに当たって、次の教職員を置く。

- (1) 学長
- (2) 教育職員(教授、准教授、講師、助教)
- (3) 事務職員(幹事、書記、書記補)
- (4) その他必要な教職員

第4章 教授会

(教授会)

第7条 本学に教授会を置く。

2 教授会の運営に関する必要事項については、別に定める。

第8条 削除

第9条 削除

第10条 削除

第11条 削除

第12条 削除

第5章 学年・学期及び休業日

(学年・学期)

第13条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

2 学年を分けて次の2期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

3 学長は、前項の学期を変更することができる。

(休業日)

第14条 本学における休業日を次のとおり定める。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

(3) 開学記念日 10月13日

(4) 春期休業 3月20日から3月31日まで

(5) 夏期休業 8月1日から9月10日まで

(6) 冬期休業 12月27日から翌年1月7日まで

2 学長は、前項第1号から第3号までに定めるもののほか、臨時に休業日を定めることができる。

3 学長は、第1項の休業日を変更することができる。

(授業期間)

第15条 1年間の授業を行う期間は、35週にわたることを原則とする。

第6章 修業年限及び在学年限

(修業年限)

第16条 修業年限は、4年とする。

(在学年限)

第17条 学生は、8年を超えて在学することができない。ただし、第37条第1項又は第38条第1項の規定により入学した学生は、第37条第2項又は第38条第2項に定められた修業年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。なお、再入学者又は復籍者は、過去に在学していた年数を在学年数に含めるものとする。

第7章 教育課程

(開設授業科目)

第18条 授業科目は、必修科目、選択科目に分け、これを各年次に配当して編成する

ことを考慮し、その内容により、共通基礎科目、学科専門科目及び現代総合科目に分ける。

2 前項の科目に加え、大学以外の教育施設等における学修を単位認定するための科目及び資格の取得に必要な科目を置く。

3 前2項の授業科目及び単位数は、別表Ⅰ－1のとおりとする。

(卒業の要件)

第19条 本学を卒業するためには、学生は4年以上在学し、次の基準及び卒業単位一覧表に基づいて、124単位以上を履修しなければならない。

(1) 共通基礎科目

教育目標を達成するための根幹をなす科目を各専門共通の基礎科目として開講し、ブッダと親鸞の基本思想を通して人間について考える「人間学」、高校までの学びから大学の学びへの転換と専門への接続をはかる「大学導入」及びグローバル化時代の共通言語である英語をはじめ、様々な言語を学びながら文化の多様性に触れる「外国語」を置く。

ア 総合科目 計8単位以上

「人間学Ⅰ」 4単位

「人間学Ⅱ」 4単位以上

イ 大学導入

「学びの発見」 2単位

「ICT入門」 2単位

ウ 必修外国語

文学部

「英語Ⅰ」 4単位及び「初修外国語Ⅰ」 4単位

「英語Ⅱ」又は「初修外国語Ⅱ」 4単位

社会学部

「英語Ⅰ」 4単位及び「初修外国語Ⅰ」 0単位以上

「英語Ⅱ」 4単位及び「初修外国語Ⅱ」 0単位以上

教育学部

教育学科初等教育コース

「英語Ⅰ」 4単位及び「初修外国語Ⅰ」 0単位以上

「英語Ⅱ」 4単位及び「初修外国語Ⅱ」 0単位以上

教育学科幼児教育コース

現代総合科目	キャリア形成系	4以上	4以上	4以上	4以上	4以上	2以上	2以上	2以上	2以上	2以上	4以上
	自然生命系	4以上	4以上	4以上	4以上	4以上	2以上	2以上	2以上	2以上	2以上	4以上
	歴史文化系	4以上	4以上	4以上	4以上	4以上	2以上	2以上	2以上	2以上	2以上	4以上
	小計	12以上	12以上	12以上	12以上	12以上	6以上	6以上	6以上	6以上	6以上	12以上
自己選択科目		0以上	0以上	0以上	0以上	0以上	0以上	0以上	0以上	0以上	0以上	0以上
合計		124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上

2 前項の規定により卒業の要件として修得すべき単位数のうち、第 25 条の 2 第 2 項の授業の方法により修得する単位数は 60 単位を超えないものとする。

(副専攻)

第 19 条の 2 第 18 条に規定する開設授業科目のうち、特定課題に関する科目で構成する副専攻を開設し、その学習成果を認定することができる。

2 副専攻に関し必要な事項については、別に定める。

(資格の取得)

第 20 条 本学において中等科教育職員免許状を得ようとする者は、第 19 条に規定する卒業要件を充足し、かつ、教育職員免許法及び同法施行規則に定める科目及び単位を修得しなければならない。

2 前項における授業科目及び単位数は、別表 I－2 のとおりとする。

3 本学において取得できる中等科教育職員免許状の種類は、次のとおりとする。

学部	学科	種類	教科	基礎資格
文学部	真宗学科	高等学校教諭一種	宗教科	学士の学位を有すること。
		中学校教諭一種		
	哲学科	高等学校教諭一種	公民科	
		中学校教諭一種	社会科	
	歴史学科	高等学校教諭一種	地理歴史科	
		中学校教諭一種	社会科	

	文学科	高等学校教諭一種	国語科
		中学校教諭一種	
教育学部	教育学科 初等教育コース	高等学校教諭一種	数学科
		中学校教諭一種	
国際学部	国際文化学科	高等学校教諭一種	英語科
		中学校教諭一種	

4 その他教職に関する必要事項は、別に定める。

第 20 条の 2 本学において初等科教育職員免許状を得ようとする者は、第 19 条に規定する卒業要件を充足し、かつ、教育職員免許法及び同法施行規則に定める科目及び単位を修得しなければならない。

2 前項における授業科目及び単位数は、別表 I－2 のとおりとする。

3 本学において取得できる初等科教育職員免許状の種類は、次のとおりとする。

学部	学 科・コ ー ス	種 類	基礎資格
教育学部	教育学科 初等教育コース	小学校教諭一種	学士の学位を有すること。
	教育学科 幼児教育コース	幼稚園教諭一種	

4 その他教職に関する必要事項は、別に定める。

第 20 条の 3 本学において学校図書館司書教諭の資格を得ようとする者は、第 19 条に規定する卒業要件を充足し、かつ、教育職員免許法及び同法施行規則に定める科目及び単位を修得すると共に、学校図書館司書教諭講習規程に定める科目及び単位を修得しなければならない。

2 前項における授業科目及び単位数は、別表 I－2 のとおりとする。

3 その他学校図書館司書教諭に関する必要事項は、別に定める。

第 21 条 本学に社会教育法第 9 条の 4 第 3 号及び社会教育主事講習等規程第 11 条の規定に基づき、社会教育主事としての素養を与えるために、「社会教育に関する専門科目」を置く。

(1) 授業科目及び単位数は、別表 I－2 のとおりとする。

(2) その他社会教育に関する必要事項は、別に定める。

第 21 条の 2 本学に博物館法及び同法施行規則に定める「博物館学に関する専門科目」

を置く。

(1) 授業科目及び単位数は、別表Ⅰ－２のとおりとする。

(2) その他博物館学に関する必要事項は、別に定める。

第21条の3 本学に図書館法及び同法施行規則に定める「図書館学に関する専門科目」を置く。

(1) 授業科目及び単位数は、別表Ⅰ－２のとおりとする。

(2) その他図書館学に関する必要事項は、別に定める。

第21条の4 真宗大谷派教師の資格取得に必要な科目として「真宗大谷派教師資格に関する科目」を置く。

(1) 授業科目及び単位数は、別表Ⅰ－２のとおりとする。

(2) その他真宗大谷派教師資格取得に関する事項は、別に定める。

第22条 社会学部コミュニティデザイン学科において社会福祉士国家試験受験資格を取得するために「社会福祉士国家試験受験資格取得に関する科目」を置く。

(1) 授業科目及び単位数は、別表Ⅰ－２のとおりとする。

(2) その他社会福祉士国家試験受験資格取得に関する必要事項は、別に定める。

第22条の2 教育学部において保育士資格を得ようとする者は、第19条に規定する卒業要件を充足し、かつ、児童福祉法施行規則第6条の2第1項第3号に定める科目及び単位を修得しなければならない。

2 前項における授業科目及び単位数は、別表Ⅰ－２のとおりとする。

3 本学において取得できる保育士資格は、次のとおりとする。

学部	学科	種類	基礎資格
教育学部	教育学科	保育士資格	学士の学位を有すること。

4 その他保育士に関する必要事項は、別に定める。

第22条の3 保育心理士の資格取得に必要な科目として「保育心理士資格に関する科目」を置く。

(1) 授業科目及び単位数は、別表Ⅰ－２のとおりとする。

(2) その他保育心理士資格取得に関する事項は、別に定める。

第8章 履修の方法、学習の評価及び進級

(コース登録)

第23条 学生は、コース登録を別に定める方法により行わなければならない。

(履修登録)

第24条 学生は、当該年度において履修すべき授業科目を定められた時期に登録しなければならない。登録は、聴講登録及び受験登録とする。

2 学生は、前項により登録をした授業科目以外の授業科目を履修し、また単位を修得することができない。

(単位)

第25条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、第25条の2第1項に規定する授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね15時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位として単位数を計算するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、卒業研究については、その制作に必要な学修等の成果を評価し、8単位とする。

3 その他授業方法に応じた単位数の詳細は、「大谷大学履修規程」に定める。

(授業の方法)

第25条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 本学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。ただし、面接授業の授業科目の一部として、同時性又は即応性を持つ双方向性(対話性)を有し、面接授業に相当する教育効果を有すると認められる遠隔授業を実施する授業時数が半数を超えない範囲で行われる授業科目については、面接授業の授業科目として取り扱い、第19条第2項に規定する上限の算定には含めない。なお、対象となる授業科目や具体的な実施方法については、別に定める。

3 本学は、第1項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。

4 本学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、第1項の授業の一部を、校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

(単位修得の認定)

第26条 本学は、授業科目を履修し、授業に3分の2以上出席した者には、認定の上、所定の単位を与える。

- 2 単位修得の認定は、試験、論文その他の方法により学修の成果を評価するものとし、その方法は、各授業科目担当者がこれを定める。

(入学前の既修得単位の認定)

第26条の2 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が入学する前に大学(専門職大学を含む。以下同じ。)、短期大学(専門職短期大学を含む。以下同じ。)、高等専門学校及び専修学校の専門課程(以下「大学等」という。)又は高等学校の専攻科及び中等教育学校の後期課程の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。以下「高等学校等の専攻科」という。)において履修した授業科目について修得した単位を、入学後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 前項により修得したものとみなし、与えることのできる単位数は、編入学、転入学又は再入学の場合を除き、本学において修得した単位を含めて40単位を超えないものとする。

- 3 編入学又は転入学の場合の入学前に修得した単位の認定は、教授会の議を経て、学長が決定する。

- 4 再入学の場合の退学前に修得した単位の認定は、教授会の議を経て、学長が決定する。

- 5 再入学者が、退学から再入学までの期間中に大学等又は高等学校等の専攻科において修得した単位がある場合は、前項で認定された単位を除き、本学において修得した単位を含めて40単位を超えない範囲で単位認定することができる。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第26条の3 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、前条の単位数と合わせて40単位を超えない範囲で、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 再入学の場合は、本学を退学後、再入学までの期間中に大学又は短期大学において修得した単位の認定が40単位に充たない者についてのみ、前項の規定を適用する。ただし、前条第4項で認定された単位は除くものとする。

(外国の大学又は外国の短期大学における単位の修得)

第26条の4 外国の大学(専門職大学に相当する外国の大学を含む。以下同じ。)又は外国の短期大学(専門職短期大学に相当する外国の短期大学を含む。以下同じ。)で単位を修得した場合は、前2条の規定を準用する。この場合修得したものとみなすこと

ができる単位数は、前2条の単位数と合わせて40単位を超えないものとする。

(大学以外の教育施設等における学修)

第26条の5 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、前3条の単位数と合わせて40単位を超えないものとする。

- 2 前項に関する規程は、別に定める。

(試験等の時期)

第27条 試験等の時期は、原則として学期末とするが、学長が特に必要と認めた場合は、試験の時期を変更することができる。なお、各授業科目担当者が必要と認めたときは、臨時にこれを行うことができる。

(卒業研究)

第28条 卒業研究は、卒業論文、卒業研究、卒業制作等のいずれかの学修の成果を評価する。評価するものは、学部学科ごとに指定する。詳細は、「大谷大学履修規程」に定める。

- 2 卒業研究の題目は、指導教員の承認を得て決定するものとする。

- 3 卒業研究の審査は、口述試問を必要とする。

(受験資格)

第29条 当該授業科目の履修について、定められた時期に登録していない者は、試験を受けることができない。

- 2 前項のほか、懲戒のため全部又は一部の学習をしない授業科目の試験は、原則として受けることができない。

(追試験)

第30条 疾病等正当な事由によって受験できなかった者については、願い出の後、各学部長が認めた限度内において追試験を行うことができる。

- 2 追試験に関する必要事項は、別に定める。

(学習の評価)

第31条 授業科目の成績は、次のとおりとし、S、A、B、Cを合格とする。

S…… (100点～90点)

A…… (89点～80点)

B…… (79点～70点)

C…… (69点～60点)

F…… (59点～ 0点)

K……（棄権・放棄により評価できないもの）
（進級）

第32条 各学年に進級の基準を設け、これに達しない者は、進級を認めない。

2 前項に関し必要な事項は、別に定める。

第9章 入学

（入学の時期）

第33条 入学の時期は、毎学年の始めとする。

（入学資格）

第34条 本学の第1学年に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規程により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- (7) その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

（入学の出願）

第35条 本学に入学を志願する者は、本学所定の書類に別表Ⅱに定める入学検定料を添えて提出しなければならない。

2 提出の時期、方法、同時に提出すべき書類等については、別に定める。

（入学者の選考）

第36条 前条の入学志願者については、別に定めるところにより選考を行う。

（再入学）

第37条 願いにより本学を退学した者が、退学後5年以内に再び本学へ入学を希望するときは、欠員のある場合に限り選考を行うことができる。

2 前項の規定による選考に合格した者の本学における修業年数は、教授会の議を経て、学長が決定する。

3 再入学について必要な事項は、別に定める。

（編入学及び転入学）

第38条 次の各号のいずれかに該当する者で本学への編入学又は転入学を志願する者があるときは、欠員のある場合に限り選考を行うことができる。

- (1) 大学(外国の大学を含む。)を卒業した者
- (2) 大学(外国の大学を含む。)を中途退学(第1学年又は第2学年を修了)した者
- (3) 短期大学(外国の短期大学を含む。)、高等専門学校、国立工業教員養成所又は国立養護教諭養成所を卒業した者並びに前期課程及び後期課程に区分している専門職大学の前期課程を修了した者
- (4) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者で、学校教育法第90条第1項に定める大学の入学資格を有する者
- (5) 高等学校等の専攻科を修了した者で、学校教育法第90条第1項に定める大学の入学資格を有する者
- (6) 学校教育法施行規則附則第7条に定める従前の規定による高等学校、専門学校又は教員養成諸学校等の課程を修了し、又は卒業した者
- (7) その他本学において、相当の年齢に達し上記各号と同等以上の学力があると認められた者

2 前項の規定による選考に合格した者の本学における修業年数は、教授会の議を経て、学長が決定する。

3 編入学及び転入学について必要な事項は、別に定める。

（入学志願者の可否の決定）

第38条の2 学長は、前3条の選考の結果について教授会で審議し、その意見を十分に考慮したうえで、入学志願者の可否を決定する。

（入学手続及び入学許可）

第39条 第36条、第37条及び第38条の規定による選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに誓約書、保証人の保証書及びその他必要な書類を提出するとともに定められた学費等を納入しなければならない。

2 学長は、前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。

（保証人）

第40条 保証人は、学生の在学中における、所定の納付金を遅滞なく納入することを
含む一切の責任を負う者とする。

2 保証人の転居、改印、死亡等のことがあった場合には、その旨を届け出なければならない。ただし、保証人の死亡その他の事由によって、保証人の変更を必要とする場合は、改めて保証書を提出しなければならない。

第10章 休学、復学及び留学

(休学)

第41条 疾病、事故その他特別の理由により、2カ月以上修学することができない者は、その事由を具して保証人連署の上、休学願を提出し、学長の許可を得て休学することができる。

2 疾病等のため修学することが適当でないと認められる者については、学長はこの者に対して休学を命ずることができる。

(休学の期間)

第42条 休学期間は、1学期又は1年とする。ただし、引きつづき休学を要するときには特別の事由がある場合に限り、更に1年を限度として休学期間の延長を認めることができる。

2 引きつづき休学を要する場合は、その1カ月前までに休学願を提出し、学長の許可を得なければならない。

3 休学期間は、通算して4年を超えることができない。

4 休学期間は、第16条及び第17条に定める在学期間には算入しない。

(休学中の科目履修)

第43条 学生は、休学のため全部又は一部の学習をしない授業科目の試験は原則として受けることができない。

(復学)

第44条 休学者が復学しようとするときは、復学しようとする学期の1カ月前までに所定の様式により復学願を提出し、学長の許可を得て復学することができる。

2 復学の時期は、前期又は後期の始めとする。

(留学)

第44条の2 学長が教育上有益と認めたときは、外国の大学又は外国の短期大学に留学を許可することができる。

2 留学に関する取扱いは、別に定める。

第11章 転学、退学、除籍、復籍及び転籍

(転学)

第45条 本学の学生が他の大学へ転学を希望する場合は、事前に退学願を提出し、学長の許可を得なければならない。

(退学)

第46条 退学しようとする者は、その事由を詳記し、保証人連署の上、所定の様式により退学願に学生証を添えて提出し、学長の許可を得なければならない。

(除籍)

第47条 次の各号のいずれかに該当する者は、除籍する。

(1) 規定された納金の義務を怠った者

(2) 第17条に定める在学年限を超えた者

(3) 第42条第1項及び第3項に定める休学期間を超えて、なお修学できない者

(4) 長期間に亘り行方不明の者

(5) 死亡した者

(復籍)

第48条 前条第1号により除籍された者は、除籍後3年以内に限り、学長の許可を得て復籍することができる。

2 復籍について必要な事項は、別に定める。

(転籍)

第48条の2 転籍は、原則として認めない。

2 入学時の所属学部学科から学部内の他の学科又は他の学部学科へ転籍を希望する者があるときは、別に定める規程に基づき、教授会の議を経て、学長が決定する。

第12章 卒業及び学位

(卒業)

第49条 各学部には4年(第37条第1項及び第38条第1項の規定により入学した者については、第37条第2項及び第38条第2項に定められた修業年数)以上在学し、第19条に定める所定の単位を修得した者については、教授会で審議し、その意見を十分に考慮したうえで、学長が卒業を認定する。

(学位)

第50条 本学は、卒業を認定した者に対して、学士の学位を授与する。

第13章 賞罰

(表彰)

第51条 学生として他の模範となる者に対しては、教授会の議を経て、学長がこれを表彰する。

(懲戒)

第52条 本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為を為した者は、補導会議の議を経て、学長が懲戒する。

- 2 前項の懲戒の種類は、訓告、停学及び退学とする。
- 3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する学生に対して行う。
 - (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
 - (2) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者
- 4 補導会議については、別に定める。

第14章 学寮

(学寮)

第53条 本学に学寮を置き、学生の教育と厚生に資する。

- 2 学寮の規程は別に定める。

第15章 厚生施設

(厚生施設)

第54条 本学に厚生補導のための施設として医務室、相談室、食堂等を置く。

- 2 前項の運営に関し、必要な事項があるときは別に定める。

第16章 研修員、科目等履修生、聴講生及び外国人留学研究生

(研修員)

第55条 本学において本学の研究・教育の目的に沿い、特定の研究課題のもとに研究指導を受けることを希望する者があるときは、本学の教育に支障のない限りにおいて、選考の上、研修員としてこれを許可することができる。

- 2 研修員の研修費は、別表Ⅱに定める。
- 3 その他研修員に関する必要事項は、別にこれを定める。

(科目等履修生)

第56条 本学において特定の授業科目の履修及び単位の修得を希望する者があるときは、本学の教育に支障のない限りにおいて、選考の上、科目等履修生としてこれを許可することができる。

- 2 科目等履修生には、第26条及び第31条の規定を準用して、履修した授業科目の単位を与えることができる。
- 3 科目等履修生の選考料、登録料及び履修料は、別表Ⅱに定める。
- 4 その他科目等履修生に関する必要事項は、別にこれを定める。

(聴講生)

第56条の2 本学において特定の授業科目の聴講を希望する者があるときは、本学の教育に支障のない限りにおいて、選考の上、聴講生としてこれを許可することができる。

- 2 聴講生の選考料、登録料及び聴講料は、別表Ⅱに定める。
- 3 その他聴講生に関する必要事項は、別にこれを定める。

(外国人留学研究生)

第56条の3 本学において研究指導を受けることを希望する外国人留学生があるときは、本学の教育に支障のない限りにおいて、選考の上、外国人留学研究生としてこれを許可することができる。

- 2 外国人留学研究生の選考料及び研究費等は、別表Ⅱに定める。
- 3 その他外国人留学研究生に関する必要事項は、別にこれを定める。

第17章 学費及びその他の費用

(学費)

第57条 学生は、学費を所定の期日までに納入しなければならない。

- 2 学費とは入学金、授業料及び施設費をいい、その額は別表Ⅱに定める。
- 3 前項に規定する学費の額は、改定することがある。

(その他の費用)

第58条 前条第2項に定める学費のほか、実験実習費その他教育に必要な費用を徴収することがある。

(納入期日)

第59条 学費は、毎年前期及び後期の2回に分け、次の期日までに納入しなければならない。

- (1) 前期分 4月26日まで

- (2) 後期分 10月12日まで
(延納)

第60条 経済的理由により修学が困難な学生は、学費を延納することができる。延納を希望する者は、次に定める期日までにその事情を詳記し、保証人連署捺印の上、延納許可願を提出し、学長の許可を受けなければならない。

- (1) 前期分 4月15日まで
(2) 後期分 9月30日まで

第61条 延納の許可を得た者は、次に定める期日までに一括により学費を納入しなければならない。

- (1) 前期分 7月31日まで
(2) 後期分 1月31日まで

第62条 削除

(学年の途中で卒業する場合の学費)

第63条 前期(9月30日付)をもって卒業する見込みの者は、前期分の学費を所定の期日までに納入しなければならない。

(退学の場合の学費)

第64条 学期の途中で退学する者の当該学期分の学費は、納入しなければならない。
(懲戒処分を受けた場合の学費)

第65条 停学期間中の学費は、納入しなければならない。
(学費の減免)

第65条の2 修業年限を超えて在学する者で、卒業に必要な単位が8単位以内の不足者は、授業料及び施設費の5割を減額する。

2 大学等における修学の支援に関する法律第8条に定める授業料等減免対象者として認定された者は、大学等における修学の支援に関する法律施行令(令和元年政令第49号)第2条に定められる区分に基づき、入学金及び授業料を減額する。

第66条 休学を許可され、又は命ぜられた者についての当該期間中の学費(入学金を除く。)は、全額を免除する。ただし、別表Ⅱに定める在籍料を納入しなければならない。

第67条 大谷大学短期大学部又は九州大谷短期大学を卒業し、本学へ編入学する者の学費は、入学金に限り、5万円を減額する。

2 再入学者の学費は、入学金に限り、5万円を減額する。

第68条 学生の保証人が天災又はこれに準ずる非常災害を受けた場合は、その実情を調査の上、学長は該当者の学費(入学金を除く。)を、免除又は減額することがある。

第68条の2 外国人留学生の学業を奨励し、経済的負担を軽減することを目的に、学費の一部を減免することがある。

(学費等の不還付)

第69条 既納の検定料、学費等は、理由のいかんにかかわらず還付しない。ただし、特別な事情がある場合については別に定める。

第18章 公開講座

(公開講座)

第70条 学生並びに社会人の教養を高め、文化の向上に資するため本学に公開講座を開設することができる。

付 則

- 1 この学則は、1949年2月21日から施行する。
- 2 この学則は、1952年4月1日から施行する。
- 3 この学則は、1953年4月1日から施行する。
- 4 この学則は、1965年4月1日から施行する。
- 5 この学則は、1972年4月1日から施行する。
- 6 この学則は、1973年4月1日から施行する。
- 7 この学則は、1975年4月1日から施行する。
- 8 この学則は、1976年4月1日から施行する。
- 9 この学則は、1978年4月1日から施行する。
- 10 この学則は、1979年4月1日から施行する。
- 11 この学則は、1980年4月1日から施行する。
- 12 この学則は、1980年7月10日から施行する。
- 13 この学則は、1981年4月1日から施行する。
- 14 この学則は、1981年6月1日から施行する。
- 15 この学則は、1982年4月1日から施行する。
- 16 この学則は、1982年10月1日から施行する。
- 17 この学則は、1983年4月1日から施行する。
- 18 この学則は、1984年4月1日から施行する。
- 19 この学則は、1985年4月1日から施行する。
- 20 この学則は、1986年4月1日から施行する。

21 この学則は、1986年6月1日から施行する。

22 この学則は、1987年4月1日から施行する。

23 この学則は、1988年4月1日から施行する。

24 この学則は、1989年4月1日から施行する。

25 この学則は、1990年4月1日から施行する。

26 この学則は、1991年4月1日から施行する。

第3条の規定にかかわらず、1991年度から1999年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	真宗学科	仏教学科	哲 学 科	社会学科	史 学 科	文 学 科
入学定員	130人	130人	130人	130人	130人	130人

ただし、第20条については、1990年度入学生より適用する。

27 この学則は、1992年4月1日から施行する。

ただし、第18条、第19条及び第25条については、1992年度入学生及び1994年度編入学生から適用する。

28 この学則は、1993年4月1日から施行する。

第3条の規定にかかわらず、1993年度から1999年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	真 宗 学 科	仏 教 学 科	哲学科	社 会 学 科	史学科	文学科	国際文 化学科
入学定員	100人	100人	100人	100人	100人	100人	180人

29 この学則は、1994年4月1日から施行する。

ただし、第26条の2及び第26条の3については、1992年度入学生及び1994年度編入学生から適用する。

30 この学則は、1995年4月1日から施行する。

31 この学則は、1995年5月23日から施行する。(別表Ⅱ・入学検定料)

ただし、別表Ⅱ中授業料については、1996年4月1日から施行する。

32 この学則は、1996年4月1日から施行する。

33 この学則は、1997年4月1日から施行する。

ただし、第19条、第25条及び第26条の2については、1997年度入学生及び1999年度編入学生から適用する。

34 この学則は、1998年4月1日から施行する。

35 この学則は、1999年4月1日から施行する。

36 この学則は、2000年4月1日から施行する。

第3条の規定にかかわらず、2000年度から2004年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学科 年度	真宗 学科	仏教 学科	哲 学 科	社会 学科	史 学 科	文 学 科	国際 文化 学科	人文 情報 学科
2000年度	92人	94人	98人	150人	98人	98人	100人	100人
2001年度	89人	88人	91人	150人	91人	91人	100人	100人
2002年度	86人	82人	84人	150人	84人	84人	100人	100人
2003年度	83人	76人	77人	150人	77人	77人	100人	100人
2004年度	80人	70人	70人	150人	70人	70人	100人	100人

37 この学則は、2001年4月1日から施行する。

38 この学則は、2002年4月1日から施行する。ただし、第6条については、2002年6月1日から施行する。

39 この学則は、2003年4月1日から施行する。

40 この学則は、2004年4月1日から施行する。

41 この学則は、2004年12月6日に一部改正し、2005年4月1日から施行する。別表Ⅱ中、研修費は2006年度新規受入の研修員から適用する。

42 この学則は、2005年3月17日に一部改正し、2005年4月1日から施行する。

ただし、第18条、第19条については、2005年度入学生及び2007年度編入学生から適用する。

43 この学則は、2005年9月21日に一部改正し、2006年4月1日から施行する。

44 この学則は、2006年3月23日に一部改正し、2006年4月1日から施行する。

45 この学則は、2006年12月7日に一部改正し、2007年4月1日から施行する。

46 この学則は、2007年3月23日に一部改正し、2007年4月1日から施行する。

47 この学則は、2007年3月23日に一部改正し、2008年4月1日から施行する。ただし、第3条、第19条、第20条については、2008年度入学生及び2010年度編入学生から適用する。

48 この学則は、2008年3月27日に一部改正し、2008年4月1日から施行する。

49 この学則は、2008年3月27日に一部改正し、2009年4月1日から施行する。ただし、第3条、第19条、第20条の2については、2009年度入学生及び2011年度編入学生から適用する。

- 50 この学則は、2008年7月25日に一部改正し、2009年4月1日から施行する。ただし、第19条については、2009年度入学生及び2011年度編入学生から適用する。
- 51 この学則は、2008年10月20日に一部改正し、2009年4月1日から施行する。
- 52 この学則は、2009年3月25日に一部改正し、2009年4月1日から施行する。ただし、別表Ⅰ－1(第18条関係)2学科科目(3)哲学科、(4)社会学科及び(9)教育・心理学科、並びに別表Ⅰ－2(第20条～第22条の2関係)2「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」(初等科)及び5「社会福祉士国家試験受験資格取得に関する科目」については、2009年度入学生及び2011年度編入学生から適用する。
- 53 この学則は、2009年5月25日に一部改正し、2010年4月1日から施行する。ただし、別表Ⅰ－1(第18条関係)2学科科目(9)教育・心理学科、並びに別表Ⅰ－2(第20条～第22条の2関係)1「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」(中等科)、2「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」(初等科)については、2010年度入学生及び2012年度編入学生から適用する。
- 54 この学則は、2010年3月25日に一部改正し、2010年4月1日から施行する。
- 55 この学則は、2010年7月15日に一部改正し、2011年4月1日から施行する。ただし、別表Ⅰ－2(第20条～第22条の2関係)1「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」(中等科)については、2011年度入学生及び2013年度編入学生から適用する。
- 56 この学則は、2011年3月15日に一部改正し、2011年4月1日から施行する。
- 57 この学則は、2011年10月12日に一部改正し、2012年4月1日から施行する。ただし、別表Ⅰ－2(第20条～第22条の2関係)5博物館学に関する専門科目及び7図書館学に関する専門科目については、2012年度入学生及び2012年度編入学生から適用する。
- 58 この学則は、2012年3月27日に一部改正し、2012年4月1日から施行する。
- 59 この学則は、2013年3月25日に一部改正し、2013年4月1日から施行する。ただし、第18条、第19条、第19条の2、並びに別表Ⅰ－1(第18条関係)及び別表Ⅰ－2(第20条～第22条の2関係)8真宗大谷派教師資格に関する科目については、2013年度入学生及び2015年度編入学生から適用する。
- 60 この学則は、2014年3月24日に一部改正し、2014年4月1日から施行する。ただし、第20条の4、並びに別表Ⅰ－1(第18条関係)2学科専門科目(9)教育・心理学科及び別表Ⅰ－2(第20条～第22条の2関係)3特別支援教育に関する科目については、2014年度入学生及び2016年度編入学生から適用する。

- 61 この学則は、2014年3月24日に一部改正し、2015年4月1日から施行する。ただし、第18条別表Ⅰ－1 2学科専門科目については、2015年度入学生及び2017年度編入学生から適用する。
- 62 この学則は、2014年5月23日に一部改正し、2015年4月1日から施行する。
- 63 この学則は、2015年3月24日に一部改正し、2015年4月1日から施行する。ただし、別表Ⅰ－1(第18条関係)2学科専門科目(1)真宗学科、(2)仏教学科、(3)哲学科、(4)社会学科、(5)歴史学科、(7)国際文化学科及び(8)人文情報学科、並びに3現代総合科目キャリア形成系、自然生命系及び歴史文化系については、2015年度入学生及び2017年度編入学生から適用する。
- 64 この学則は、2016年3月24日に一部改正し、2016年4月1日から施行する。ただし、第20条並びに別表Ⅰ－2(第20条～第22条の2関係)1「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」(中等科)及び2「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」(初等科)については、2016年度入学生及び2018年度編入学生から適用する。
- 65 この学則は、2017年3月22日に一部改正し、2018年4月1日から施行する。ただし、第3条、第3条の2、第3条の3、第19条から第22条まで、第28条、第57条第3項、第65条の2、第67条、別表Ⅰ－1(第18条関係)、別表Ⅰ－2(第20条～第22条の2関係)2「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」(初等科)、3－1保育士資格に関する科目、3－2保育心理士に関する科目及び別表Ⅱについては、2018年度入学生及び2020年度編入学生から適用する。文学部社会学科、人文情報学科及び教育・心理学科は、2018年度から学生募集を停止する。文学部社会学科、人文情報学科及び教育・心理学科は、改正後の第3条の3の規定にかかわらず、2018年3月31日に当該学科に在籍する者が当該学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 66 この学則は、2018年3月22日に一部改正し、2018年4月1日から施行する。ただし、第18条及び第48条の2並びに別表Ⅰ－2(第20条～第22条の3関係)1「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」(中等科)、2－1「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」(初等科 小学校教諭一種)、2－2「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」(初等科 幼稚園教諭一種)及び9真宗大谷派教師資格に関する科目については、2018年度入学生及び2020年度編入学生から適用する。

67 この学則は、2018年9月26日に一部改正し、2019年4月1日から施行する。ただし、別表Ⅰ－2（第20条～第22条の3関係）3－1保育士資格に関する科目、3－2保育心理士に関する科目については、2019年度入学生及び2021年度編入学生から適用する。

68 この学則は、2018年12月20日に一部改正し、2020年4月1日から施行する。

69 この学則は、2019年3月25日に一部改正し、2019年4月1日から施行する。ただし、別表Ⅰ－1（第18条関係）教育学部開設科目2学科専門科目（1）教育学科 初等教育コース、（2）教育学科 幼児教育コース、全学部共通開設科目1教職課程（中・高）、3保育士養成課程、別表Ⅰ－2（第20条～第22条の3関係）1「施行規則第66条の6に定める科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」（中等科）、2－1「施行規則第66条の6に定める科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」（初等科 小学校教諭一種）、2－2「施行規則第66条の6に定める科目」「領域及び領域の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」（初等科 幼稚園教諭一種）、3－1保育士資格に関する科目、3－2保育心理士に関する科目、9真宗大谷派教師資格に関する科目については、2019年度入学生及び編入学生から適用する。

70 この学則は、2020年3月24日に一部改正し、2020年4月1日から施行する。ただし、別表Ⅱ（第35条・第55条・第56条・第56条の2・第56条の3・第57条・第66条関係）については、2021年度入学生から適用する。

71 この学則は、2020年3月24日に一部改正し、2021年4月1日から施行する。ただし、第3条、第3条の2、第3条の3、第19条、第20条、別表Ⅰ－1（第18条関係）、別表Ⅰ－2（第20条～第22条の3関係）1「施行規則第66条の6に定める科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」（中等科）及び別表Ⅱ（第35条・第55条・第56条・第56条の2・第56条の3・第57条・第66条関係）については、2021年度入学生及び2023年度編入学生から適用する。文学部国際文化学科は、2021年度から学生募集を停止す

る。文学部国際文化学科は、改正後の第3条の3の規定にかかわらず、2021年3月31日に当該学科に在籍する者が当該学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。

72 この学則は、2021年3月24日に一部改正し、2021年4月1日から施行する。ただし、別表Ⅰ－1（第18条関係）社会学部開設科目2学科専門科目（2）コミュニティデザイン学科、別表Ⅰ－2（第20条～第22条の3関係）7社会福祉士国家試験受験資格取得に関する科目については、2021年度入学生及び2023年度編入学生から適用する。

73 この学則は、2022年3月22日に一部改正し、2022年4月1日から施行する。ただし、第19条第1項、別表Ⅰ－1（第18条関係）、別表Ⅰ－2（第20条～第22条の3関係）1「施行規則第66条の6に定める科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」（中等科）、2－1「施行規則第66条の6に定める科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」（初等科 小学校教諭一種）、2－2「施行規則第66条の6に定める科目」「領域及び保育内容の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」（初等科 幼稚園教諭一種）、3－1保育士資格に関する科目並びに3－2保育心理士に関する科目については、2022年度入学生及び2024年度編入学生から適用する。

74 この学則は、2023年3月24日に一部改正し、2023年4月1日から施行する。ただし、別表Ⅰ－1（第18条関係）教育学部開設科目2学科専門科目（1）教育学科 初等教育コースに関する科目については、2023年度入学生及び2025年度編入学生から適用する。

75 この学則は、2023年10月20日に一部改正し、2024年4月1日から施行する。

76 この学則は、2024年3月25日に一部改正し、2024年4月1日から施行する。

77 この学則は、2024年3月25日に一部改正し、2025年4月1日から施行する。ただし、第20条、別表Ⅰ－1（第18条関係）、別表Ⅰ－2（第20条～第22条の3関係）1「施行規則第66条の6に定める科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」（中

等科)、2-1「施行規則第66条の6に定める科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」(初等科 小学校教諭一種)、2-2「施行規則第66条の6に定める科目」「領域及び保育内容の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」(初等科 幼稚園教諭一種)、3-1保育士資格に関する科目については、2025年度入学生及び2027年度編入学生から適用する。

78 この学則は、2025年3月25日に一部改正し、2025年4月1日から施行する。ただし、第19条第1項及び第2項、別表Ⅰ-1(第18条関係)、別表Ⅰ-2(第20条～第22条の3関係)2-1「施行規則第66条の6に定める科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」(初等科 小学校教諭一種)については、2025年度入学生及び2027年度編入学生から適用する。

別表Ⅰ-1(第18条関係)

文学部開設科目

1 共通基礎科目

(1) 総合科目

区 分	科 目 名	単位	備 考
総合科目	人 間 学 I a	2	
〃	人 間 学 I b	2	
〃	人 間 学 I	2	
〃	人 間 学 II - 1	2	
〃	人 間 学 II - 2	2	
〃	人 間 学 II - 3	2	
〃	人 間 学 II - 4	2	
〃	人 間 学 II - 5	2	
〃	人 間 学 II - 6	2	
〃	人 間 学 II - 7	2	

〃	人 間 学 II - 8	2	
〃	人 間 学 II - 9	2	
〃	人 間 学 II - 10	2	
〃	人 間 学 II - 11	2	
〃	人 間 学 II - 12	2	
〃	人 間 学 II - 13	2	
〃	人 間 学 II - 14	2	
〃	人 間 学 II - 15	2	
〃	人 間 学 II - 16	2	
〃	人 間 学 II - 17	2	
〃	人 間 学 II - 18	2	
〃	人 間 学 II - 19	2	
〃	人 間 学 II - 20	2	

(2) 大学導入

区 分	科 目 名	単位	備 考
大学導入	学 び の 発 見	2	
〃	I C T 入 門	2	

(3) 必修外国語

区 分	科 目 名	単位	備 考
英語Ⅰ	英 語 I a	1	総合
〃	英 語 I b	1	総合
〃	英 語 I a	1	読解
〃	英 語 I b	1	読解
〃	英 語 I	1	
初修外国語Ⅰ	ド イ ツ 語 I a	2	
〃	ド イ ツ 語 I b	2	
〃	ド イ ツ 語 I	1	
〃	フ ラ ン ス 語 I a	2	
〃	フ ラ ン ス 語 I b	2	
〃	フ ラ ン ス 語 I	1	

〃	中国語Ⅰa	2	
〃	中国語Ⅰb	2	
〃	中国語Ⅰ	1	
〃	韓国・朝鮮語Ⅰa	2	
〃	韓国・朝鮮語Ⅰb	2	
〃	韓国・朝鮮語Ⅰ	1	
〃	日本語Ⅰa	2	外国人留学生に限る
〃	日本語Ⅰb	2	
〃	日本語Ⅰ	1	
英語Ⅱ	英語Ⅱa	1	listening reading writing
〃	英語Ⅱb	1	listening reading writing
〃	英語Ⅱa	1	speaking writing
〃	英語Ⅱb	1	speaking writing
〃	英語Ⅱ	1	
初修外国語Ⅱ	ドイツ語Ⅱa	2	
〃	ドイツ語Ⅱb	2	
〃	ドイツ語Ⅱ	1	
〃	フランス語Ⅱa	2	
〃	フランス語Ⅱb	2	
〃	フランス語Ⅱ	1	
〃	中国語Ⅱa	2	
〃	中国語Ⅱb	2	
〃	中国語Ⅱ	1	
〃	韓国・朝鮮語Ⅱa	2	
〃	韓国・朝鮮語Ⅱb	2	
〃	韓国・朝鮮語Ⅱ	1	
〃	日本語Ⅱa	2	外国人留学生に限る
〃	日本語Ⅱb	2	
〃	日本語Ⅱ	1	

(4) 選択外国語

科目名	単位	備考
英語読解（中級）1	1	
英語読解（中級）2	1	
英語読解（中級）3	1	
英語読解（中級）4	1	
英作文（中級）1	1	
英作文（中級）2	1	
英文法（中級）1	1	
英文法（中級）2	1	
英語のしくみと表現（中級）1	1	
英語のしくみと表現（中級）2	1	
英語会話（中級）1	1	
英語会話（中級）2	1	
英語会話（中級）3	1	
英語会話（中級）4	1	
英語会話（中級）5	1	
英語会話（中級）6	1	
英語読解（上級）1	1	
英語読解（上級）2	1	
英語読解（上級）3	1	
英語読解（上級）4	1	
英語会話（上級）1	1	
英語会話（上級）2	1	
英語会話（上級）3	1	
英語会話（上級）4	1	
英作文（上級）1	1	
英作文（上級）2	1	
英文法（上級）1	1	
英文法（上級）2	1	
インテンシブ英会話（中級）1	4	
インテンシブ英会話（中級）2	4	
実践英語・文化研究	4	

ドイツ語読解（初級） 1	1	
ドイツ語読解（初級） 2	1	
ドイツ語会話（初級） 1	1	
ドイツ語会話（初級） 2	1	
ドイツ語のしくみと表現（初級） 1	1	
ドイツ語のしくみと表現（初級） 2	1	
ドイツ語読解（中級） 1	1	
ドイツ語読解（中級） 2	1	
フランス語読解（初級）	1	
フランス語会話（初級）	1	
フランス語読解（中級）	1	
フランス語会話（中級）	1	
フランス語のしくみと表現（初級）	2	
フランス語のしくみと表現（中級）	1	
中国語読解（初級） 1	1	
中国語読解（初級） 2	1	
中国語会話（初級） 1	1	
中国語会話（初級） 2	1	
中国語会話（初級） 3	1	
中国語会話（初級） 4	1	
中国語のしくみと表現（初級） 1	1	
中国語のしくみと表現（初級） 2	1	
中国語会話（中級） 1	1	
中国語会話（中級） 2	1	
中国語会話（上級） 1	1	
中国語会話（上級） 2	1	
実践中国語・文化研究 1	2	
実践中国語・文化研究 2	4	
韓国・朝鮮語会話（初級） 1	1	
韓国・朝鮮語会話（初級） 2	1	
韓国・朝鮮語のしくみと表現（初級） 1	1	
韓国・朝鮮語のしくみと表現（初級） 2	1	
韓国・朝鮮語読解（中級）	1	

韓国・朝鮮語会話（中級）	1	
韓国・朝鮮語読解（上級）	1	
実践韓国・朝鮮語・文化研究	4	
現代チベット語 a	1	
現代チベット語 b	1	
ラテン語入門 1	1	
ラテン語入門 2	1	
ヒンディー語 a	1	
ヒンディー語 b	1	

2 学科専門科目

(1) 真宗学科

科 目 名	単位	備 考
真 宗 学 演 習 I a	2	
真 宗 学 演 習 I b	2	
真 宗 学 演 習 II a	2	
真 宗 学 演 習 II b	2	
真 宗 学 演 習 III a	2	
真 宗 学 演 習 III b	2	
真 宗 学 演 習 IV a	2	
真 宗 学 演 習 IV b	2	
真 宗 学 概 論 1	2	
真 宗 学 概 論 2	2	
真 宗 学 概 論 3	2	
真 宗 学 概 論 4	2	
大 乗 仏 教 入 門	2	
親 鸞 の 生 涯 と 思 想	2	
親 鸞 思 想 の 受 容 と 展 開	2	
法 然 の 生 涯 と 思 想	2	
『 教 行 信 証 』 論	2	
『 歎 異 抄 』 論	2	
真 宗 と 諸 宗 教	2	
イ ン ド 仏 教 思 想 論 1	2	

インド仏教思想論 2	2	
中国仏教思想論 1	2	
中国仏教思想論 2	2	
日本仏教思想論 1	2	
日本仏教思想論 2	2	
現代と真宗	2	
真宗学特殊講義 1	2	
真宗学特殊講義 2	2	
真宗学特殊講義 3	2	
真宗学特殊講義 4	2	
浄土教史概説	2	
真宗教団史	2	
近代教学史	2	
真宗典籍研究	2	
宗教学概説	2	
宗教史概論 1	2	
宗教史概論 2	2	
仏教文献基礎演習 a	2	
仏教文献基礎演習 b	2	
教行信証＜総序・教巻＞を読む	2	
教行信証＜行巻＞を読む	2	
教行信証＜信巻＞を読む	2	
教行信証＜証巻＞を読む	2	
教行信証＜真仏土巻＞を読む	2	
教行信証＜化身土巻＞を読む	2	
浄土経典を読む 1	2	
浄土経典を読む 2	2	
浄土経典を読む 3	2	
維摩経を読む	2	
法華経を読む	2	
浄土論註を読む	2	
観経疏を読む	2	

選択集を読む	2	
正信偈を読む	2	
欧文仏典を読む 1	2	
欧文仏典を読む 2	2	
真宗学特殊演習 1	2	
真宗学特殊演習 2	2	
真宗学特殊演習 3	2	
真宗学特殊演習 4	2	
真宗学特殊演習 5	2	
真宗学特殊演習 6	2	
フィールドワーク 1（思想探究）	2	
フィールドワーク 2（現代臨床）	2	
フィールドワーク 3（国際）	2	
卒業研究	8	

(2) 仏教学科

科目名	単位	備考
仏教学演習 I a	2	
仏教学演習 I b	2	
仏教学演習 II a	2	
仏教学演習 II b	2	
仏教学演習 III a	2	
仏教学演習 III b	2	
仏教学演習 IV a	2	
仏教学演習 IV b	2	
仏教学概論 1	2	
仏教学概論 2	2	
仏教学概論 3	2	
仏教学概論 4	2	
大乘仏教入門	2	
インド仏教思想論 1	2	
インド仏教思想論 2	2	

中国仏教思想論 1	2	
中国仏教思想論 2	2	
日本仏教思想論 1	2	
日本仏教思想論 2	2	
中国 仏 教 史	2	
日 本 仏 教 史	2	
浄土教史概説	2	
宗 教 史 1	2	
宗 教 史 2	2	
イ ン ド 学	2	
現代仏教論	2	
現代と真宗	2	
死 生 学	2	
生 命 倫 理	2	
人 間 関 係 学	2	
地 域 仏 教 論	2	
仏 教 学 特 殊 講 義 1	2	
仏 教 学 特 殊 講 義 2	2	
仏 教 学 特 殊 講 義 3	2	
仏 教 学 特 殊 講 義 4	2	
仏教文献基礎演習 a	2	
仏教文献基礎演習 b	2	
現代仏教演習	2	
地域仏教演習	2	
初期仏典を読む	2	
浄土経典を読む 1	2	
浄土経典を読む 2	2	
浄土経典を読む 3	2	
維摩経を読む	2	
法華経を読む	2	
欧文仏典を読む 1	2	

欧文仏典を読む 2	2	
仏 教 学 特 殊 演 習 1	2	
仏 教 学 特 殊 演 習 2	2	
仏 教 学 特 殊 演 習 3	2	
仏 教 学 特 殊 演 習 4	2	
仏 教 学 特 殊 演 習 5	2	
仏 教 学 特 殊 演 習 6	2	
臨床フィールドワーク	2	
パ ー リ 語 a	1	
パ ー リ 語 b	1	
サンスクリット語 a	1	
サンスクリット語 b	1	
古典チベット語 a	1	
古典チベット語 b	1	
卒 業 研 究	8	

(3) 哲学科

科 目 名	単位	備 考
哲 学 科 演 習 I a	2	
哲 学 科 演 習 I b	2	
哲 学 科 演 習 II a	2	
哲 学 科 演 習 II b	2	
哲 学 科 演 習 III a	2	
哲 学 科 演 習 III b	2	
哲 学 科 演 習 IV a	2	
哲 学 科 演 習 IV b	2	
哲 学 概 論 1	2	
哲 学 概 論 2	2	
倫 理 学 概 論 1	2	
倫 理 学 概 論 2	2	
宗 教 学 概 論 1	2	
宗 教 学 概 論 2	2	

西洋哲学史（古代）1	2	
西洋哲学史（古代）2	2	
西洋哲学史（中世）1	2	
西洋哲学史（中世）2	2	
西洋哲学史（近世）1	2	
西洋哲学史（近世）2	2	
日本哲学	2	
心理学入門	2	
人間関係学	2	
公共哲学	2	
死生学	2	
生命倫理	2	
宗教史1	2	
宗教史2	2	
キリスト教学1	2	
キリスト教学2	2	
哲学科特殊講義1	2	
哲学科特殊講義2	2	
哲学科特殊講義3	2	
哲学科特殊講義4	2	
哲学科特殊講義5	2	
哲学科特殊講義6	2	
哲学科特殊講義7	2	
哲学科特殊講義8	2	
人文地理学1	2	
人文地理学2	2	
人文地理学3	2	
人文地理学4	2	
世界地誌学1	2	
世界地誌学2	2	
世界地誌学3	2	
世界地誌学4	2	

法学概論1	2	
法学概論2	2	
政治学概論1	2	
政治学概論2	2	
国際関係論1	2	
国際関係論2	2	
国際政治学1	2	
国際政治学2	2	
批判的思考1	2	
批判的思考2	2	
古典ギリシャ語入門1	1	
古典ギリシャ語入門2	1	
ギリシャ哲学文献を読む1	2	
ギリシャ哲学文献を読む2	2	
英米哲学文献を読む1	2	
英米哲学文献を読む2	2	
ドイツ哲学文献を読む1	2	
ドイツ哲学文献を読む2	2	
フランス哲学文献を読む1	2	
フランス哲学文献を読む2	2	
哲学科特殊演習1	2	
哲学科特殊演習2	2	
哲学科特殊演習3	2	
哲学科特殊演習4	2	
哲学科特殊演習5	2	
哲学科特殊演習6	2	
哲学科特殊演習7	2	
哲学科特殊演習8	2	
哲学科特殊演習9	2	
哲学科特殊演習10	2	
哲学科特殊演習11	2	
哲学科特殊演習12	2	

哲 学 科 特 殊 演 習 1 3	2	
哲 学 科 特 殊 演 習 1 4	2	
卒 業 研 究	8	

(4) 歴史学科

科 目 名	単 位	備 考
歴 史 学 演 習 I a	2	
歴 史 学 演 習 I b	2	
歴 史 学 演 習 II a	2	
歴 史 学 演 習 II b	2	
歴 史 学 演 習 III a	2	
歴 史 学 演 習 III b	2	
歴 史 学 演 習 IV a	2	
歴 史 学 演 習 IV b	2	
史 学 概 論 1	2	
史 学 概 論 2	2	
日 本 史 学 概 論 1	2	
日 本 史 学 概 論 2	2	
東 洋 史 学 概 論 1	2	
東 洋 史 学 概 論 2	2	
西 洋 史 学 概 論 1	2	
西 洋 史 学 概 論 2	2	
日 本 古 代 史 講 義 1	2	
日 本 古 代 史 講 義 2	2	
日 本 中 世 史 講 義 1	2	
日 本 中 世 史 講 義 2	2	
日 本 近 世 史 講 義 1	2	
日 本 近 世 史 講 義 2	2	
日 本 近 現 代 史 講 義 1	2	
日 本 近 現 代 史 講 義 2	2	
中 国 古 代 史 講 義 1	2	
中 国 古 代 史 講 義 2	2	

中 国 中 世 史 講 義 1	2	
中 国 中 世 史 講 義 2	2	
中 国 近 世 ・ 近 代 史 講 義 1	2	
中 国 近 世 ・ 近 代 史 講 義 2	2	
西 洋 史 講 義 1	2	
西 洋 史 講 義 2	2	
歴 史 学 特 殊 講 義 1	2	
歴 史 学 特 殊 講 義 2	2	
歴 史 学 特 殊 講 義 3	2	
歴 史 学 特 殊 講 義 4	2	
歴 史 学 特 殊 講 義 5	2	
歴 史 学 特 殊 講 義 6	2	
京 都 探 究 講 義 1	2	
京 都 探 究 講 義 2	2	
日 本 民 俗 学	2	
中 国 仏 教 史	2	
日 本 仏 教 史	2	
真 宗 史	2	
文 化 交 流 史	2	
京 都 の 歴 史 と 文 化	2	
歴 史 地 理 学 1	2	
歴 史 地 理 学 2	2	
考 古 学 1	2	
考 古 学 2	2	
美 術 史 1	2	
美 術 史 2	2	
古 文 書 学 概 論 1	2	
古 文 書 学 概 論 2	2	
建 築 史 1	2	
建 築 史 2	2	
博 物 館 概 論	2	
博 物 館 資 料 論	2	

文 化 財 概 論	2	
文 化 財 保 存 科 学 論	2	
博 物 館 教 育 論	2	
人 文 地 理 学 1	2	
人 文 地 理 学 2	2	
人 文 地 理 学 3	2	
人 文 地 理 学 4	2	
世 界 地 誌 学 1	2	
世 界 地 誌 学 2	2	
世 界 地 誌 学 3	2	
世 界 地 誌 学 4	2	
自 然 地 理 学 1	2	
自 然 地 理 学 2	2	
経 済 学 概 論 1	2	
経 済 学 概 論 2	2	
国 際 経 済 学 1	2	
国 際 経 済 学 2	2	
社 会 学 総 論 1	2	
社 会 学 総 論 2	2	
歴 史 学 基 礎 演 習 a	2	
歴 史 学 基 礎 演 習 b	2	
日 本 古 代 史 料 を 読 む 1	2	
日 本 古 代 史 料 を 読 む 2	2	
日 本 中 世 史 料 を 読 む 1	2	
日 本 中 世 史 料 を 読 む 2	2	
日 本 近 世 史 料 を 読 む 1	2	
日 本 近 世 史 料 を 読 む 2	2	
日 本 近 現 代 史 料 を 読 む 1	2	
日 本 近 現 代 史 料 を 読 む 2	2	
中 国 古 代 ・ 中 世 史 料 を 読 む 1	2	
中 国 古 代 ・ 中 世 史 料 を 読 む 2	2	
中 国 近 世 ・ 近 代 史 料 を 読 む 1	2	

中国近世・近代史料を読む 2	2	
交 流 史 料 を 読 む 1	2	
交 流 史 料 を 読 む 2	2	
交 流 史 料 を 読 む 3	2	
交 流 史 料 を 読 む 4	2	
西 洋 史 文 献 を 読 む 1	2	
西 洋 史 文 献 を 読 む 2	2	
京 都 探 究 調 査 演 習 1	2	
京 都 探 究 調 査 演 習 2	2	
歴 史 学 特 殊 演 習 1	2	
歴 史 学 特 殊 演 習 2	2	
歴 史 学 特 殊 演 習 3	2	
歴 史 学 特 殊 演 習 4	2	
古 文 書 演 習 1	2	
古 文 書 演 習 2	2	
文 化 財 調 査 演 習 1	2	
文 化 財 調 査 演 習 2	2	
文 化 財 調 査 演 習 3	2	
文 化 財 調 査 演 習 4	2	
古 文 書 解 読 法 1	4	
古 文 書 解 読 法 2	4	
漢 文 訓 読 法 1	2	
漢 文 訓 読 法 2	2	
博 物 館 展 示 論	2	
展 示 実 習	2	
卒 業 研 究	8	

(5) 文学科

科 目 名	単 位	備 考
文 学 科 演 習 I a	2	
文 学 科 演 習 I b	2	
文 学 科 演 習 II a	2	
文 学 科 演 習 II b	2	

文 学 科 演 習 III a	2	
文 学 科 演 習 III b	2	
文 学 科 演 習 IV a	2	
文 学 科 演 習 IV b	2	
国 文 学 概 論 1	2	
国 文 学 概 論 2	2	
国 語 学 概 論 1	2	
国 語 学 概 論 2	2	
中 国 文 学 概 論 1	2	
中 国 文 学 概 論 2	2	
現 代 文 芸 概 論 1	2	
現 代 文 芸 概 論 2	2	
日 本 文 学 史 1	2	
日 本 文 学 史 2	2	
国 文 法 講 義 1	2	
国 文 法 講 義 2	2	
中 国 語 学 講 義 1	2	
中 国 語 学 講 義 2	2	
文 藝 塾 講 義 1	2	
文 藝 塾 講 義 2	2	
書 道	2	
古 典 文 学 1	2	
古 典 文 学 2	2	
古 典 文 学 3	2	
古 典 文 学 4	2	
近 現 代 文 学 1	2	
近 現 代 文 学 2	2	
文 章 表 現 学 1	2	
文 章 表 現 学 2	2	
中 国 文 学 史 1	2	
中 国 文 学 史 2	2	
中 国 思 想 史 1	2	
中 国 思 想 史 2	2	
中 国 文 献 学 1	2	
中 国 文 献 学 2	2	
ア メ リ カ 文 学 講 義 1	2	
ア メ リ カ 文 学 講 義 2	2	

イ ギ リ ス 文 学 講 義 1	2	
イ ギ リ ス 文 学 講 義 2	2	
ド イ ツ 近 現 代 文 学 1	2	
ド イ ツ 近 現 代 文 学 2	2	
仏 教 文 学 特 殊 講 義 1	2	
仏 教 文 学 特 殊 講 義 2	2	
中 国 文 学 特 殊 講 義 1	2	
中 国 文 学 特 殊 講 義 2	2	
文 学 鑑 賞 1	2	
文 学 鑑 賞 2	2	
漢 文 訓 読 演 習 1	2	
漢 文 訓 読 演 習 2	2	
文 藝 塾 実 践 演 習 I a	2	
文 藝 塾 実 践 演 習 I b	2	
古 典 文 学 講 読 1	2	
古 典 文 学 講 読 2	2	
古 典 文 学 講 読 3	2	
古 典 文 学 講 読 4	2	
近 現 代 文 学 講 読 1	2	
近 現 代 文 学 講 読 2	2	
近 現 代 文 学 講 読 3	2	
近 現 代 文 学 講 読 4	2	
中 国 文 学 講 読 1	2	
中 国 文 学 講 読 2	2	
言 語 技 術 演 習	2	
文 学 教 材 講 読	2	
文 藝 塾 実 践 演 習 II a	2	
文 藝 塾 実 践 演 習 II b	2	
仏 教 文 学 特 殊 演 習 1	2	
仏 教 文 学 特 殊 演 習 2	2	
中 国 文 学 特 殊 演 習 1	2	
中 国 文 学 特 殊 演 習 2	2	
卒 業 研 究	8	

3 現代総合科目

キャリア形成系

科 目 名	単 位	備 考
-------	-----	-----

キャリアデザイン概論 1	2	
キャリアデザイン概論 2	2	
キャリアデザイン実践 1	2	
キャリアデザイン実践 2	2	
産学連携教育プログラム特殊演習1 大 学 コ ン ソ 京 都	2	
産学連携教育プログラム特殊演習2 大 谷 大 学	2	
探 究 基 礎 演 習	2	
フィールドワーク特殊演習(PBL)	2	
思 考 法 入 門	2	
大 学 で の 学 び を 知 る	2	
日 本 国 憲 法 1	2	
日 本 国 憲 法 2	2	
日 本 国 憲 法 3	2	
青 年 と 社 会 教 育	2	
社 会 福 祉 と 社 会 教 育	2	
ポルトガル語圏のくらしと言葉1	2	
ポルトガル語圏のくらしと言葉2	2	
デ ジ タ ル 人 文 学 概 論	2	
情 報 メ デ ィ ア と 社 会	2	
人 文 学 と コ ン ピ ュ ー タ	2	
デジタル時代の知的財産権	2	
ワード・プロセッシング入門	2	
ワード・プロセッシング応用	2	
P C 利用による表計算入門	2	
P C 利用による表計算応用	2	
P C 利用によるプレゼンテーション	2	
P C 利用によるレポート・論文技法	2	
デ ー タ サ イ エ ン ス 入 門	2	
デ ー タ サ イ エ ン ス 基 礎	2	

画 像 処 理 入 門	2	
画 像 処 理 応 用	2	
P C ミ ュ ー ジ ッ ク 入 門	2	
P C ミ ュ ー ジ ッ ク 応 用	2	
W e b サ イ ト 構 築 入 門	2	
W e b サ イ ト 構 築 応 用	2	
人 文 学 デ ー タ ベ ー ス 入 門	2	
日 本 語 表 現 (入 門) 1	2	
日 本 語 表 現 (入 門) 2	2	
日 本 語 表 現 (実 践)	2	
発 想 か ら 表 現 へ	2	

自然生命系

科 目 名	単 位	備 考
自 然 と 生 物 の 科 学	2	
地 震 と 火 山 1	2	
地 震 と 火 山 2	2	
地 球 科 学 1	2	
地 球 科 学 2	2	
惑 星 科 学	2	
地球環境と生命の共進化	2	
生命のしくみと多様性	2	
化 石 の 科 学	2	
星 の 世 界	2	
こ こ ろ の 科 学	2	
人 間 理 解 の 心 理 学	2	
人 間 関 係 の 心 理 学 1	2	
人 間 関 係 の 心 理 学 2	2	
コミュニケーションの心理学	2	
健 康 心 理 学	2	
心 理 療 法 概 論	2	

心 理 療 法 と 教 育	2	
行 動 の 科 学 1	2	
行 動 の 科 学 2	2	
脳 と こ こ ろ	2	
カ ウ ン セ リ ン グ	2	
ス ポ ー ツ と 健 康 の 科 学 1	2	
ス ポ ー ツ と 健 康 の 科 学 2	2	
人 間 関 係 と 身 体 表 現	2	
生涯スポーツ・レクリエーション活動	2	
パ ラ ス ポ ー ツ 論	2	
ス ポ ー ツ 研 究 演 習 I	2	
ス ポ ー ツ 研 究 演 習 II	2	
パラスポーツ研究演習 I	2	
パラスポーツ研究演習 II	2	
身 体 活 動 I	1	
身 体 活 動 II	1	
身体活動 I（パラスポーツ）	1	
身体活動 II（パラスポーツ）	1	

歴史文化系

科 目 名	単 位	備 考
ド イ ツ の 歴 史 と 文 学	2	
中 国 の 歴 史 と 文 学	2	
現 代 東 南 ア ジ ア 事 情	2	
漢 字 の 世 界	2	
近 代 日 本 と ア ジ ア	2	
古 都 の 歴 史 と 文 化	2	
教 育 学 1	2	
教 育 学 2	2	
ド イ ツ の 言 語 文 化	2	
ド イ ツ の 民 衆 文 化	2	

フ ラ ン ス の 言 語 文 化	2	
フ ラ ン ス の 民 衆 文 化	2	
中 国 の 言 語 文 化	2	
中 国 の 民 衆 文 化	2	
ヨーロッパの宗教と文化（ドイツ）	2	
ヨーロッパの宗教と文化（フランス）	2	
ヒ マ ラ ヤ の 祈 り	2	
チベットを見た日本人たち	2	
モ ン ゴ ル 草 原 の 祈 り	2	
朝 鮮 半 島 の 美 術	2	
東 南 ア ジ ア の 宗 教 文 化	2	
イ ン ド の 神 々	2	
東 ア ジ ア の 宗 教 文 化	2	
仏 教 と 美 術	2	
インドの宗教と文化	2	
中 国 の 宗 教 と 文 化	2	
人 と 文 化	2	
人 と 宗 教	2	
芸 術 表 現	2	
ブ ッ ダ に 学 ぶ	2	
親 鸞 に 学 ぶ	2	
仏 教 福 祉 論	2	
部 落 差 別 と 大 谷 派 教 団 1	2	
部 落 差 別 と 大 谷 派 教 団 2	2	
部 落 差 別 と 浄 土 真 宗 1	2	
部 落 差 別 と 浄 土 真 宗 2	2	
部 落 史 論 1	2	
部 落 史 論 2	2	
反 カ ー ス ト 運 動 論	2	
ア イ ヌ 民 族 と 共 に	2	
ア ジ ア 侵 略 と 宗 教	2	

非 戦 の 系 譜	2	
障害者・病者と共に生きる	2	

4 大学以外の教育施設等における学修を単位認定するための科目

科 目 名	単位	備 考
検 定 英 語 I	2	
検 定 英 語 II	2	
検 定 英 語 III	2	
検 定 英 語 IV	2	
検 定 ド イ ツ 語 I	2	
検 定 ド イ ツ 語 II	2	
検 定 ド イ ツ 語 III	2	
検 定 ド イ ツ 語 IV	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 I	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 II	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 III	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 IV	2	
検 定 中 国 語 I	2	
検 定 中 国 語 II	2	
検 定 中 国 語 III	2	
検 定 中 国 語 IV	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 I	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 II	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 III	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 IV	2	

社会学部開設科目

1 共通基礎科目

(1) 総合科目

区 分	科 目 名	単位	備 考
総合科目	人 間 学 I a	2	

〃	人 間 学 I b	2	
〃	人 間 学 I	2	
〃	人 間 学 II - 1	2	
〃	人 間 学 II - 2	2	
〃	人 間 学 II - 3	2	
〃	人 間 学 II - 4	2	
〃	人 間 学 II - 5	2	
〃	人 間 学 II - 6	2	
〃	人 間 学 II - 7	2	
〃	人 間 学 II - 8	2	
〃	人 間 学 II - 9	2	
〃	人 間 学 II - 10	2	
〃	人 間 学 II - 11	2	
〃	人 間 学 II - 12	2	
〃	人 間 学 II - 13	2	
〃	人 間 学 II - 14	2	
〃	人 間 学 II - 15	2	
〃	人 間 学 II - 16	2	
〃	人 間 学 II - 17	2	
〃	人 間 学 II - 18	2	
〃	人 間 学 II - 19	2	
〃	人 間 学 II - 20	2	

(2) 大学導入

区 分	科 目 名	単位	備 考
大学導入	学 び の 発 見	2	
〃	I C T 入 門	2	

(3) 必修外国語

区 分	科 目 名	単位	備 考
英語 I	英 語 I a	1	総合
〃	英 語 I b	1	総合

〃	英 語 I a	1	読解
〃	英 語 I b	1	読解
〃	英 語 I	1	
初修外国語Ⅰ	日 本 語 I a	2	外国人留 学生に限 る
〃	日 本 語 I b	2	
〃	日 本 語 I	1	
英語Ⅱ	英 語 II a	1	listening reading writing
〃	英 語 II b	1	listening reading writing
〃	英 語 II a	1	speaking writing
〃	英 語 II b	1	speaking writing
〃	英 語 II	1	
初修外国語Ⅱ	日 本 語 II a	2	外国人留 学生に限 る
〃	日 本 語 II b	2	
〃	日 本 語 II	1	

(4) 選択外国語

科 目 名	単位	備 考
英 語 読 解 (中 級) 1	1	
英 語 読 解 (中 級) 2	1	
英 語 読 解 (中 級) 3	1	
英 語 読 解 (中 級) 4	1	
英 作 文 (中 級) 1	1	
英 作 文 (中 級) 2	1	
英 文 法 (中 級) 1	1	
英 文 法 (中 級) 2	1	
英語のしくみと表現 (中級) 1	1	
英語のしくみと表現 (中級) 2	1	
英 語 会 話 (中 級) 1	1	
英 語 会 話 (中 級) 2	1	
英 語 会 話 (中 級) 3	1	
英 語 会 話 (中 級) 4	1	

英 語 会 話 (中 級) 5	1	
英 語 会 話 (中 級) 6	1	
英 語 読 解 (上 級) 1	1	
英 語 読 解 (上 級) 2	1	
英 語 読 解 (上 級) 3	1	
英 語 読 解 (上 級) 4	1	
英 語 会 話 (上 級) 1	1	
英 語 会 話 (上 級) 2	1	
英 語 会 話 (上 級) 3	1	
英 語 会 話 (上 級) 4	1	
英 作 文 (上 級) 1	1	
英 作 文 (上 級) 2	1	
英 文 法 (上 級) 1	1	
英 文 法 (上 級) 2	1	
インテンシブ英会話 (中級) 1	4	
インテンシブ英会話 (中級) 2	4	
実 践 英 語 ・ 文 化 研 究	4	
ドイ ツ 語 読 解 (初 級) 1	1	
ドイ ツ 語 読 解 (初 級) 2	1	
ドイ ツ 語 会 話 (初 級) 1	1	
ドイ ツ 語 会 話 (初 級) 2	1	
ドイツ語のしくみと表現 (初級) 1	1	
ドイツ語のしくみと表現 (初級) 2	1	
ドイ ツ 語 読 解 (中 級) 1	1	
ドイ ツ 語 読 解 (中 級) 2	1	
フ ラ ン ス 語 読 解 (初 級)	1	
フ ラ ン ス 語 会 話 (初 級)	1	
フ ラ ン ス 語 読 解 (中 級)	1	
フ ラ ン ス 語 会 話 (中 級)	1	
フランス語のしくみと表現 (初級)	2	
フランス語のしくみと表現 (中級)	1	
中 国 語 読 解 (初 級) 1	1	

中国語読解（初級） 2	1	
中国語会話（初級） 1	1	
中国語会話（初級） 2	1	
中国語会話（初級） 3	1	
中国語会話（初級） 4	1	
中国語のしくみと表現（初級） 1	1	
中国語のしくみと表現（初級） 2	1	
中国語会話（中級） 1	1	
中国語会話（中級） 2	1	
中国語会話（上級） 1	1	
中国語会話（上級） 2	1	
実践中国語・文化研究 1	2	
実践中国語・文化研究 2	4	
韓国・朝鮮語会話（初級） 1	1	
韓国・朝鮮語会話（初級） 2	1	
韓国・朝鮮語のしくみと表現（初級） 1	1	
韓国・朝鮮語のしくみと表現（初級） 2	1	
韓国・朝鮮語読解（中級）	1	
韓国・朝鮮語会話（中級）	1	
韓国・朝鮮語読解（上級）	1	
実践韓国・朝鮮語・文化研究	4	
現代チベット語 a	1	
現代チベット語 b	1	
ラテン語入門 1	1	
ラテン語入門 2	1	
ヒンディー語 a	1	
ヒンディー語 b	1	

2 学科専門科目

(1) 現代社会学科

科目名	単位	備考
社会学演習 I a	2	
社会学演習 I b	2	

社会学演習 II a	2	
社会学演習 II b	2	
社会学演習 III a	2	
社会学演習 III b	2	
社会学演習 IV a	2	
社会学演習 IV b	2	
仏教社会学論	2	
社会学概論	2	
現代社会基礎	2	
社会学入門	2	
現代社会学論	2	
人間関係論	2	
心理学基礎	2	
現代家族論	2	
ジェンダーと社会	2	
比較心理学	2	
社会心理学	2	
現代社会とコミュニケーション	2	
教育社会学	2	
個人と公共	2	
社会問題論	2	
地域社会学論	2	
地域福祉論 1	2	
地域福祉論 2	2	
環境社会学	2	
グローバル化論	2	
市民活動論	2	
ボランティア論	2	
地方自治論	2	
犯罪と社会	2	
現代文化論	2	

文 化 社 会 学	2	
観 光 社 会 学	2	
宗 教 と 社 会	2	
日 本 ポ ッ プ カ ル チ ャ ー 論	2	
ス ポ ー ツ と 社 会	2	
消 費 社 会 論	2	
文 化 人 類 学	2	
ア ジ ア 社 会 論	2	
情 報 と 倫 理	2	
情 報 社 会 論	2	
情 報 技 術 論	2	
社 会 思 想 史	2	
社 会 学 史	2	
社 会 調 査 論	2	
社 会 動 態 論	2	
比 較 社 会 論	2	
経 済 と 社 会	2	
現 代 社 会 と ビ ジ ネ ス	2	
社 会 統 計 基 礎	2	
フ ィ ー ル ド ワ ー ク 技 法 基 礎	2	
フ ィ ー ル ド ワ ー ク 入 門 1	2	
フ ィ ー ル ド ワ ー ク 入 門 2	2	
探 究 フ ィ ー ル ド ワ ー ク 1	2	
探 究 フ ィ ー ル ド ワ ー ク 2	2	
ソ ー シ ャ ル ・ ド キ ュ メ ン ト 分 析 1	2	
ソ ー シ ャ ル ・ ド キュメント分析2	2	
社 会 統 計 演 習 1	2	
社 会 統 計 演 習 2	2	
メ デ ィ ア ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 分 析 1	2	
メ デ ィ ア ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 分 析 2	2	
社会学文献講読（人間関係）1	2	

社会学文献講読（人間関係）2	2	
社会学文献講読（公共社会）1	2	
社会学文献講読（公共社会）2	2	
社会学文献講読（現代文化）1	2	
社会学文献講読（現代文化）2	2	
社会学文献講読（経済）	2	
エスノグラフィ講読・作成1	2	
エスノグラフィ講読・作成2	2	
文化人類学文献講読1	2	
文化人類学文献講読2	2	
社会情報学文献講読	2	
社会心理学文献講読	2	
社会科学基礎演習1	2	
社会科学基礎演習2	2	
社会科学基礎演習3	2	
社会科学基礎演習4	2	
社会科学基礎演習5	2	
キャリア・スタディーズ	2	
卒業研究	8	

(2) コミュニティデザイン学科 地域政策学コース、情報メディアコース

科 目 名	単 位	備 考
コミュニティデザイン演習Ⅰa	2	
コミュニティデザイン演習Ⅰb	2	
コミュニティデザイン演習Ⅱa	2	
コミュニティデザイン演習Ⅱb	2	
コミュニティデザイン演習Ⅲa	2	
コミュニティデザイン演習Ⅲb	2	
コミュニティデザイン演習Ⅳa	2	
コミュニティデザイン演習Ⅳb	2	
仏 教 社 会 論	2	
コミュニティデザイン概論	2	
地 域 政 策 概 論 1	2	

地域政策概論 2	2	
情報メディア概論 1	2	
情報メディア概論 2	2	
現代社会と福祉 1	2	
現代社会と福祉 2	2	
社会学概論	2	
ボランティア論	2	
生活問題論	2	
社会政策論	2	
メディアと市民社会	2	
市民活動論	2	
社会調査論	2	
宗教と社会	2	
情報と倫理	2	
情報社会論	2	
地域と経済	2	
非営利組織マネジメント論	2	
コミュニティ形成論	2	
ソーシャルビジネス論	2	
地域と環境	2	
犯罪と社会	2	
地方自治論	2	
社会問題論	2	
情報技術論	2	
コミュニティプランニング論	2	
情報マーケティング論	2	
社会福祉発達史	2	
災害と防災	2	
ターミナルケア論	2	
メディア社会学	2	
高齢者福祉	2	

障害者福祉	2	
児童福祉	2	
社会保障論 1	2	
社会保障論 2	2	
地域福祉論 1	2	
地域福祉論 2	2	
心理学	2	
社会学	2	
公的扶助論	2	
相談援助の基盤と専門職 1	2	
相談援助の基盤と専門職 2	2	
プロジェクト研究入門Ⅰ	2	
プロジェクト研究入門Ⅱ	2	
プロジェクト研究実践Ⅰ	4	
プロジェクト研究実践Ⅱ	4	
プロジェクト研究実践Ⅲ	4	
プロジェクト研究実践Ⅳ	4	
情報技術基礎演習	2	
卒業研究	8	

(3) コミュニティデザイン学科 社会福祉学コース

科目名	単位	備考
コミュニティデザイン演習Ⅰ a	2	
コミュニティデザイン演習Ⅰ b	2	
コミュニティデザイン演習Ⅱ a	2	
コミュニティデザイン演習Ⅱ b	2	
コミュニティデザイン演習Ⅲ a	2	
コミュニティデザイン演習Ⅲ b	2	
コミュニティデザイン演習Ⅳ a	2	
コミュニティデザイン演習Ⅳ b	2	
仏教社会論	2	
コミュニティデザイン概論	2	
地域政策概論 1	2	

地 域 政 策 概 論 2	2	
情 報 メ デ ィ ア 概 論 1	2	
情 報 メ デ ィ ア 概 論 2	2	
現 代 社 会 と 福 祉 1	2	
現 代 社 会 と 福 祉 2	2	
社 会 学 概 論	2	
ボ ラ ン テ ィ ア 論	2	
生 活 問 題 論	2	
社 会 政 策 論	2	
メ デ ィ ア と 市 民 社 会	2	
市 民 活 動 論	2	
社 会 調 査 論	2	
宗 教 と 社 会	2	
情 報 と 倫 理	2	
情 報 社 会 論	2	
地 域 と 経 済	2	
非営利組織マネジメント論	2	
コ ミ ュ ニ テ ィ 形 成 論	2	
ソ ー シ ャ ル ビ ジ ネ ス 論	2	
地 域 と 環 境	2	
犯 罪 と 社 会	2	
地 方 自 治 論	2	
社 会 問 題 論	2	
情 報 技 術 論	2	
コミュニティプランニング論	2	
情 報 マ ー ケ テ ィ ン グ 論	2	
社 会 福 祉 発 達 史	2	
災 害 と 防 災	2	
タ ー ミ ナ ル ケ ア 論	2	
メ デ ィ ア 社 会 学	2	
高 齢 者 福 祉	2	

障 害 者 福 祉	2	
児 童 福 祉	2	
社 会 保 障 論 1	2	
社 会 保 障 論 2	2	
地 域 福 祉 論 1	2	
地 域 福 祉 論 2	2	
心 理 学	2	
社 会 学	2	
医 学 一 般	2	
社 会 福 祉 調 査 論	2	
公 的 扶 助 論	2	
司 法 福 祉 論	2	
社 会 福 祉 施 設 経 営 論	2	
保 健 医 療 サ ー ビ ス 論	2	
権利擁護と成年後見制度	2	
相談援助の基盤と専門職 1	2	
相談援助の基盤と専門職 2	2	
相談援助の理論と方法 1	2	
相談援助の理論と方法 2	2	
相談援助の理論と方法 3	2	
相談援助の理論と方法 4	2	
プロジェクト研究入門Ⅰ	2	
プロジェクト研究入門Ⅱ	2	
社会福祉援助技術演習 1	2	
社会福祉援助技術演習 2	2	
社会福祉援助技術演習 3	2	
社会福祉援助技術演習 4	2	
社会福祉援助技術演習 5	2	
社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ	2	
社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	2	
社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ	2	

社会福祉援助技術現場実習	6	
社会福祉学特殊演習Ⅰ	2	
社会福祉学特殊演習Ⅱ	2	
プロジェクト研究実践Ⅰ	4	
プロジェクト研究実践Ⅱ	4	
プロジェクト研究実践Ⅲ	4	
プロジェクト研究実践Ⅳ	4	
卒業研究	8	

3 現代総合科目

キャリア形成系

科目名	単位	備考
キャリアデザイン概論1	2	
キャリアデザイン概論2	2	
キャリアデザイン実践1	2	
キャリアデザイン実践2	2	
産学連携教育プログラム特殊演習1 大学コンソ京都	2	
産学連携教育プログラム特殊演習2 大谷大学	2	
探究基礎演習	2	
フィールドワーク特殊演習(PBL)	2	
思考法入門	2	
日本国憲法1	2	
日本国憲法2	2	
日本国憲法3	2	
青年と社会教育	2	
社会福祉と社会教育	2	
ポルトガル語圏の暮らしと言葉1	2	
ポルトガル語圏の暮らしと言葉2	2	

ワード・プロセッシング入門	2	
ワード・プロセッシング応用	2	
PC利用による表計算入門	2	
PC利用による表計算応用	2	
PC利用によるプレゼンテーション	2	
PC利用によるレポート・論文技法	2	
データサイエンス入門	2	
データサイエンス基礎	2	
画像処理入門	2	
画像処理応用	2	
PCミュージック入門	2	
PCミュージック応用	2	
Webサイト構築入門	2	
Webサイト構築応用	2	
日本語表現(入門)1	2	
日本語表現(入門)2	2	
日本語表現(実践)	2	
発想から表現へ	2	

自然生命系

科目名	単位	備考
自然と生物の科学	2	
地震と火山1	2	
地震と火山2	2	
地球科学1	2	
地球科学2	2	
地球環境と生命の共進化	2	
生命のしくみと多様性	2	
こころの科学	2	
人間理解の心理学	2	
心理療法概論	2	

心 理 療 法 と 教 育	2	
脳 と こ こ ろ	2	
カ ウ ン セ リ ン グ	2	
ス ポ ー ツ と 健 康 の 科 学 1	2	
ス ポ ー ツ と 健 康 の 科 学 2	2	
人 間 関 係 と 身 体 表 現	2	
生 涯 ス ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン 活 動	2	
パ ラ ス ポ ー ツ 論	2	
ス ポ ー ツ 研 究 演 習 I	2	
ス ポ ー ツ 研 究 演 習 II	2	
パ ラ ス ポ ー ツ 研 究 演 習 I	2	
パ ラ ス ポ ー ツ 研 究 演 習 II	2	
身 体 活 動 I	1	
身 体 活 動 II	1	
身 体 活 動 I (パ ラ ス ポ ー ツ)	1	
身 体 活 動 II (パ ラ ス ポ ー ツ)	1	

人 と 文 化	2	
ブ ッ ダ に 学 ぶ	2	
親 鸞 に 学 ぶ	2	
仏 教 福 祉 論	2	
部 落 差 別 と 大 谷 派 教 団 1	2	
部 落 差 別 と 大 谷 派 教 団 2	2	
部 落 差 別 と 浄 土 真 宗 1	2	
部 落 差 別 と 浄 土 真 宗 2	2	
部 落 史 論 1	2	
部 落 史 論 2	2	
反 カ ー ス ト 運 動 論	2	
ア イ ヌ 民 族 と 共 に	2	
ア ジ ア 侵 略 と 宗 教	2	
非 戦 の 系 譜	2	
障 害 者 ・ 病 者 と 共 に 生 きる	2	

4 大学以外の教育施設等における学修を単位認定するための科目

科 目 名	単 位	備 考
検 定 英 語 I	2	
検 定 英 語 II	2	
検 定 英 語 III	2	
検 定 英 語 IV	2	
検 定 ド イ ツ 語 I	2	
検 定 ド イ ツ 語 II	2	
検 定 ド イ ツ 語 III	2	
検 定 ド イ ツ 語 IV	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 I	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 II	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 III	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 IV	2	
検 定 中 国 語 I	2	

歴史文化系

科 目 名	単 位	備 考
現 代 東 南 ア ジ ア 事 情	2	
近 代 日 本 と ア ジ ア	2	
古 都 の 歴 史 と 文 化	2	
教 育 学 1	2	
教 育 学 2	2	
ヨーロッパの宗教と文化(ドイツ)	2	
ヨーロッパの宗教と文化(フランス)	2	
東 南 ア ジ ア の 宗 教 文 化	2	
東 ア ジ ア の 宗 教 文 化	2	
仏 教 と 美 術	2	
イ ン ド の 宗 教 と 文 化	2	
中 国 の 宗 教 と 文 化	2	

検 定 中 国 語 II	2	
検 定 中 国 語 III	2	
検 定 中 国 語 IV	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 I	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 II	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 III	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 IV	2	

教育学部開設科目

1 共通基礎科目

(1) 総合科目

区 分	科 目 名	単位	備 考
総合科目	人 間 学 I a	2	
"	人 間 学 I b	2	
"	人 間 学 I	2	
"	人 間 学 II - 1	2	
"	人 間 学 II - 2	2	
"	人 間 学 II - 3	2	
"	人 間 学 II - 4	2	
"	人 間 学 II - 5	2	
"	人 間 学 II - 6	2	
"	人 間 学 II - 7	2	
"	人 間 学 II - 8	2	
"	人 間 学 II - 9	2	
"	人 間 学 II - 10	2	
"	人 間 学 II - 11	2	
"	人 間 学 II - 12	2	
"	人 間 学 II - 13	2	
"	人 間 学 II - 14	2	
"	人 間 学 II - 15	2	
"	人 間 学 II - 16	2	
"	人 間 学 II - 17	2	

"	人間学 II - 18	2	
"	人間学 II - 19	2	
"	人間学 II - 20	2	

(2) 大学導入

区 分	科 目 名	単位	備 考
大学導入	学 び の 発 見	2	
"	I C T 入 門	2	

(3) 必修外国語

区 分	科 目 名	単位	備 考
英語 I	英 語 I a	1	総合
"	英 語 I b	1	総合
"	英 語 I a	1	読解
"	英 語 I b	1	読解
"	英 語 I	1	
初修外国語 I	日 本 語 I a	2	外国人留 学生に限 る
"	日 本 語 I b	2	
"	日 本 語 I	1	
英語 II	英 語 II a	1	listening reading writing
"	英 語 II b	1	listening reading writing
"	英 語 II a	1	speaking writing
"	英 語 II b	1	speaking writing
"	英 語 II	1	
初修外国語 II	日 本 語 II a	2	外国人留 学生に限 る
"	日 本 語 II b	2	
"	日 本 語 II	1	

(4) 選択外国語

科 目 名	単位	備 考
-------	----	-----

英語読解（中級）1	1	
英語読解（中級）2	1	
英語読解（中級）3	1	
英語読解（中級）4	1	
英作文（中級）1	1	
英作文（中級）2	1	
英文法（中級）1	1	
英文法（中級）2	1	
英語のしくみと表現（中級）1	1	
英語のしくみと表現（中級）2	1	
英語会話（中級）1	1	
英語会話（中級）2	1	
英語会話（中級）3	1	
英語会話（中級）4	1	
英語会話（中級）5	1	
英語会話（中級）6	1	
英語読解（上級）1	1	
英語読解（上級）2	1	
英語読解（上級）3	1	
英語読解（上級）4	1	
英語会話（上級）1	1	
英語会話（上級）2	1	
英語会話（上級）3	1	
英語会話（上級）4	1	
英作文（上級）1	1	
英作文（上級）2	1	
英文法（上級）1	1	
英文法（上級）2	1	
インテンシブ英会話（中級）1	4	
インテンシブ英会話（中級）2	4	
実践英語・文化研究	4	
ドイツ語読解（初級）1	1	

ドイツ語読解（初級）2	1	
ドイツ語会話（初級）1	1	
ドイツ語会話（初級）2	1	
ドイツ語のしくみと表現（初級）1	1	
ドイツ語のしくみと表現（初級）2	1	
ドイツ語読解（中級）1	1	
ドイツ語読解（中級）2	1	
フランス語読解（初級）	1	
フランス語会話（初級）	1	
フランス語読解（中級）	1	
フランス語会話（中級）	1	
フランス語のしくみと表現（初級）	2	
フランス語のしくみと表現（中級）	1	
中国語読解（初級）1	1	
中国語読解（初級）2	1	
中国語会話（初級）1	1	
中国語会話（初級）2	1	
中国語会話（初級）3	1	
中国語会話（初級）4	1	
中国語のしくみと表現（初級）1	1	
中国語のしくみと表現（初級）2	1	
中国語会話（中級）1	1	
中国語会話（中級）2	1	
中国語会話（上級）1	1	
中国語会話（上級）2	1	
実践中国語・文化研究1	2	
実践中国語・文化研究2	4	
韓国・朝鮮語会話（初級）1	1	
韓国・朝鮮語会話（初級）2	1	
韓国・朝鮮語のしくみと表現（初級）1	1	
韓国・朝鮮語のしくみと表現（初級）2	1	
韓国・朝鮮語読解（中級）	1	
韓国・朝鮮語会話（中級）	1	

韓国・朝鮮語読解（上級）	1	
実践韓国・朝鮮語・文化研究	4	
現代チベット語 a	1	
現代チベット語 b	1	
ラテン語入門 1	1	
ラテン語入門 2	1	
ヒンディー語 a	1	
ヒンディー語 b	1	

2 学科専門科目

(1) 教育学科 初等教育コース

科目名	単位	備考
小学校教育学演習Ⅰ a	2	
小学校教育学演習Ⅰ b	2	
小学校教育学演習Ⅱ a	2	
小学校教育学演習Ⅱ b	2	
小学校教育学演習Ⅲ a	2	
小学校教育学演習Ⅲ b	2	
小学校教育学演習Ⅳ a	2	
小学校教育学演習Ⅳ b	2	
教育原論	2	
仏教と教育（初等）	2	
教育学概論Ⅰ	2	
教育学概論Ⅱ	2	
特別支援教育概論	2	
教育人間学Ⅰ	2	
教育人間学Ⅱ	2	
教職入門	2	
教育心理学	2	
発達心理学	2	
教育社会学	2	

教育行財政学	2	
教育課程論	2	
特別活動論	2	
教育方法論	2	
ICT活用教育の理論と方法	1	
生徒・進路指導論	2	
教育相談	2	
こども教育史Ⅰ	2	
こども教育史Ⅱ	2	
探求ゼミ（算数・数学）Ⅰ	2	
探求ゼミ（算数・数学）Ⅱ	2	
探求ゼミ（算数・数学）Ⅲ	2	
探求ゼミ（理科）Ⅰ	2	
探求ゼミ（理科）Ⅱ	2	
探求ゼミ（理科）Ⅲ	2	
授業心理学	2	
こどもの描画分析	2	
教室の心理学	2	
障害のある子どもたち（初等）	2	
障害児の教育（初等）	2	
特別支援教育実践論（初等）	2	
防災・安全教育（初等）	2	
生涯学習論	2	
総合的な学習の時間の指導法	2	
代数学概論 1	2	
代数学概論 2	2	
幾何学概論 1	2	
幾何学概論 2	2	
解析学概論 1	2	
解析学概論 2	2	
代数学Ⅰ	2	

代 数 学 II	2	
幾 何 学 I	2	
幾 何 学 II	2	
解 析 学 I	2	
解 析 学 II	2	
確 率 ・ 統 計 学 概 論	2	
デ ー タ の 活 用 と 分 析	2	
コ ン ピ ュ ー タ 概 論	2	
プ ロ グ ラ ミ ン グ	2	
情 報 と 社 会	2	
実践体験活動演習（小）I	2	
実践体験活動演習（小）II	2	
初 等 科 教 育 法 （ 国 語 ）	2	
初 等 科 教 育 法 （ 社 会 ）	2	
初 等 科 教 育 法 （ 算 数 ）	2	
初 等 科 教 育 法 （ 理 科 ）	2	
初 等 科 教 育 法 （ 生 活 ）	2	
初 等 科 教 育 法 （ 音 楽 ）	2	
初等科教育法（図画工作）	2	
初 等 科 教 育 法 （ 家 庭 ）	2	
初 等 科 教 育 法 （ 体 育 ）	2	
初等科教育法（外国語）	2	
道 徳 教 育 の 理 論 と 方 法	2	
数 学 教 育 総 論	2	
教 科 （ 国 語 ）	2	
教 科 （ 社 会 ）	2	
教 科 （ 算 数 ）	2	
教 科 （ 理 科 ）	2	
教 科 （ 生 活 ）	2	
教 科 （ 音 楽 ）	2	
教 科 （ 図 画 工 作 ）	2	

教 科 （ 家 庭 ）	2	
教 科 （ 体 育 ）	2	
教 科 （ 外 国 語 ）	2	
教 育 実 習 指 導 （ 小 ）	1	
教 育 実 習 （ 小 ）	4	
教 職 実 践 演 習 （ 小 ）	2	
音 楽 実 技 I	2	
音 楽 実 技 II	2	
運 動 会 実 践 演 習	2	
おおたにキッズキャンパス演習I	2	
おおたにキッズキャンパス演習II	2	
卒業研究	8	

(2) 教育学科 幼児教育コース

科 目 名	単 位	備 考
幼 児 教 育 演 習 I a	2	
幼 児 教 育 演 習 I b	2	
幼 児 教 育 演 習 II a	2	
幼 児 教 育 演 習 II b	2	
幼 児 教 育 演 習 III a	2	
幼 児 教 育 演 習 III b	2	
幼 児 教 育 演 習 IV a	2	
幼 児 教 育 演 習 IV b	2	
教 育 原 論 （ 幼 ）	2	
仏 教 と 教 育 （ 初 等 ）	2	
教 育 人 間 学 I	2	
教 育 人 間 学 II	2	
発 達 心 理 学 （ 幼 ）	2	
特 別 支 援 教 育 概 論 （ 幼 ）	2	
保 育 原 理 I	2	
教 職 入 門 （ 幼 ）	2	

教 育 学 概 論 I	2	
教 育 学 概 論 II	2	
こ ども 教 育 史 I	2	
こ ども 教 育 史 II	2	
保 育 カ リ キ ュ ラ ム 論	2	
教 育 方 法 論 (幼)	4	
教 育 社 会 学 (幼)	2	
授 業 心 理 学	2	
こ ども の 描 画 分 析	2	
教 室 の 心 理 学	2	
音 楽 理 論	2	
保 育 原 理 II	2	
児 童 家 庭 福 祉	2	
社 会 福 祉	2	
児 童 文 化	2	
社 会 的 養 護	2	
障害のある子どもたち (初等)	2	
特別支援教育実践論 (初等)	2	
防 災 ・ 安 全 教 育 (初 等)	2	
生 涯 学 習 論	2	
子 ども 家 庭 支 援 論	2	
子 ども の 保 健	2	
乳 児 保 育 I	2	
子ども家庭支援の心理学	2	
青 年 心 理 学	2	
臨 床 心 理 学	2	
実践体験活動演習 (幼) I	2	
実践体験活動演習 (幼) II	2	
運 動 会 実 践 演 習	2	
おおたに子育て支援演習	1	
保 育 実 習 I	4	

保 育 実 習 指 導 I	2	
保 育 実 習 II	2	
保 育 実 習 指 導 II	1	
保 育 実 習 III	2	
保 育 実 習 指 導 III	1	
教 育 実 習 (幼)	4	
教 育 実 習 指 導 (幼)	1	
保 育 心 理 士 実 習	1	
保 育 心 理 士 実 習 指 導	1	
教 職 実 践 演 習 (幼)	2	
子ども理解の理論と方法 (教育相談を含む)	2	
乳 児 保 育 II	2	
社 会 的 養 護 演 習	2	
子ども健康と安全	2	
子どもの食と栄養	2	
保 育 内 容 総 論	2	
幼 児 と 健 康	1	
幼 児 と 人 間 関 係	1	
幼 児 と 環 境	1	
幼 児 と 言 葉	1	
幼 児 と 表 現 A	1	
幼 児 と 表 現 B	1	
保育内容 (健康) の理論と方法	2	
保育内容 (人間関係) の理論と方法	2	
保育内容 (環境) の理論と方法	2	
保育内容 (言葉) の理論と方法	2	
保育内容 (表現) の理論と方法	2	
図 画 工 作 I	2	
図 画 工 作 II	2	
幼 児 音 楽 I	2	
幼 児 音 楽 II	2	

幼 児 音 楽 Ⅲ	2	
器 楽 演 習 A	2	
器 楽 演 習 B	2	
言 語 表 現	2	
野 外 活 動	2	
総 合 表 現 演 習 I	2	
総 合 表 現 演 習 II	2	
保 育 内 容 実 践 演 習 A	2	
保 育 内 容 実 践 演 習 B	2	
保 育 内 容 実 践 演 習 C	2	
障 害 児 保 育	2	
相 談 援 助	2	
卒 業 研 究	8	

3 現代総合科目

キャリア形成系

科 目 名	単位	備 考
キャリアデザイン概論 1	2	
キャリアデザイン概論 2	2	
キャリアデザイン実践 1	2	
キャリアデザイン実践 2	2	
産学連携教育プログラム特殊演習 1 大 学 コ ン ソ 京 都	2	
産学連携教育プログラム特殊演習 2 大 谷 大 学	2	
探 究 基 礎 演 習	2	
フィールドワーク特殊演習(PBL)	2	
思 考 法 入 門	2	
日 本 国 憲 法 1	2	
日 本 国 憲 法 2	2	
日 本 国 憲 法 3	2	

青 年 と 社 会 教 育	2	
社 会 福 祉 と 社 会 教 育	2	
ポルトガル語圏のくらしと言葉 1	2	
ポルトガル語圏のくらしと言葉 2	2	
ワード・プロセッシング入門	2	
ワード・プロセッシング応用	2	
P C 利用による表計算入門	2	
P C 利用による表計算応用	2	
P C 利用によるプレゼンテーション	2	
P C 利用によるレポート・論文技法	2	
デ ー タ サ イ エ ン ス 入 門	2	
デ ー タ サ イ エ ン ス 基 礎	2	
画 像 処 理 入 門	2	
画 像 処 理 応 用	2	
P C ミ ュ ー ジ ッ ク 入 門	2	
P C ミ ュ ー ジ ッ ク 応 用	2	
W e b サ イ ト 構 築 入 門	2	
W e b サ イ ト 構 築 応 用	2	
日 本 語 表 現 (入 門) 1	2	
日 本 語 表 現 (入 門) 2	2	
日 本 語 表 現 (実 践)	2	
発 想 か ら 表 現 へ	2	

自然生命系

科 目 名	単位	備 考
自 然 と 生 物 の 科 学	2	
地 震 と 火 山 1	2	
地 震 と 火 山 2	2	
地 球 科 学 1	2	
地 球 科 学 2	2	
地 球 環 境 と 生 命 の 共 進 化	2	

生命のしくみと多様性	2	
こころの科学	2	
人間理解の心理学	2	
心理療法概論	2	
心理療法と教育	2	
脳とこころ	2	
カウンセリング	2	
スポーツと健康の科学1	2	
スポーツと健康の科学2	2	
人間関係と身体表現	2	
生涯スポーツ・レクリエーション活動	2	
パラスポーツ論	2	
スポーツ研究演習Ⅰ	2	
スポーツ研究演習Ⅱ	2	
パラスポーツ研究演習Ⅰ	2	
パラスポーツ研究演習Ⅱ	2	
身体活動Ⅰ	1	
身体活動Ⅱ	1	
身体活動Ⅰ（パラスポーツ）	1	
身体活動Ⅱ（パラスポーツ）	1	

歴史文化系

科目名	単位	備考
現代東南アジア事情	2	
近代日本とアジア	2	
古都の歴史と文化	2	
教育学 1	2	
教育学 2	2	
ヨーロッパの宗教と文化（ドイツ）	2	
ヨーロッパの宗教と文化（フランス）	2	
東南アジアの宗教文化	2	

東アジアの宗教文化	2	
仏教と美術	2	
インドの宗教と文化	2	
中国の宗教と文化	2	
人と文化	2	
ブッダに学ぶ	2	
親鸞に学ぶ	2	
仏教福祉論	2	
部落差別と大谷派教団1	2	
部落差別と大谷派教団2	2	
部落差別と浄土真宗1	2	
部落差別と浄土真宗2	2	
部落史論 1	2	
部落史論 2	2	
反カースト運動論	2	
アイヌ民族と共に	2	
アジア侵略と宗教	2	
非戦の系譜	2	
障害者・病者と共に生きる	2	

4 大学以外の教育施設等における学修を単位認定するための科目

科目名	単位	備考
検定英語Ⅰ	2	
検定英語Ⅱ	2	
検定英語Ⅲ	2	
検定英語Ⅳ	2	
検定ドイツ語Ⅰ	2	
検定ドイツ語Ⅱ	2	
検定ドイツ語Ⅲ	2	
検定ドイツ語Ⅳ	2	
検定フランス語Ⅰ	2	

検 定 フ ラ ン ス 語 Ⅱ	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 Ⅲ	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 Ⅳ	2	
検 定 中 国 語 Ⅰ	2	
検 定 中 国 語 Ⅱ	2	
検 定 中 国 語 Ⅲ	2	
検 定 中 国 語 Ⅳ	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 Ⅰ	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 Ⅱ	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 Ⅲ	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 Ⅳ	2	

国際学部開設科目

1 共通基礎科目

(1) 総合科目

区 分	科 目 名	単位	備 考
総合科目	人 間 学 Ⅰ a	2	
〃	人 間 学 Ⅰ b	2	
〃	人 間 学 Ⅰ	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 1	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 2	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 3	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 4	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 5	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 6	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 7	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 8	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 9	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 1 0	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 1 1	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 1 2	2	
〃	人 間 学 Ⅱ － 1 3	2	

〃	人間学Ⅱ－14	2	
〃	人間学Ⅱ－15	2	
〃	人間学Ⅱ－16	2	
〃	人間学Ⅱ－17	2	
〃	人間学Ⅱ－18	2	
〃	人間学Ⅱ－19	2	
〃	人間学Ⅱ－20	2	

(2) 大学導入

区 分	科 目 名	単位	備 考
大学導入	学 び の 発 見	2	
〃	I C T 入 門	2	

(3) 必修外国語

区 分	科 目 名	単位	備 考
英語Ⅰ	英 語 Ⅰ a	1	総合
〃	英 語 Ⅰ b	1	総合
〃	英 語 Ⅰ a	1	読解
〃	英 語 Ⅰ b	1	読解
〃	英 語 Ⅰ	1	
初修外国語Ⅰ	ド イ ツ 語 Ⅰ a	2	
〃	ド イ ツ 語 Ⅰ b	2	
〃	ド イ ツ 語 Ⅰ	1	
〃	フ ラ ン ス 語 Ⅰ a	2	
〃	フ ラ ン ス 語 Ⅰ b	2	
〃	フ ラ ン ス 語 Ⅰ	1	
〃	中 国 語 Ⅰ a	2	
〃	中 国 語 Ⅰ b	2	
〃	中 国 語 Ⅰ	1	
〃	韓 国 ・ 朝 鮮 語 Ⅰ a	2	
〃	韓 国 ・ 朝 鮮 語 Ⅰ b	2	
〃	韓 国 ・ 朝 鮮 語 Ⅰ	1	

〃	日 本 語 I a	2	外国人留 学生に限 る
〃	日 本 語 I b	2	
〃	日 本 語 I	1	
英語Ⅱ	英 語 II a	1	listening reading writing
〃	英 語 II b	1	listening reading writing
〃	英 語 II a	1	speaking writing
〃	英 語 II b	1	speaking writing
〃	英 語 II	1	
初修外国語Ⅱ	ド イ ツ 語 II a	2	
〃	ド イ ツ 語 II b	2	
〃	ド イ ツ 語 II	1	
〃	フ ラ ン ス 語 II a	2	
〃	フ ラ ン ス 語 II b	2	
〃	フ ラ ン ス 語 II	1	
〃	中 国 語 II a	2	
〃	中 国 語 II b	2	
〃	中 国 語 II	1	
〃	韓 国 ・ 朝 鮮 語 II a	2	
〃	韓 国 ・ 朝 鮮 語 II b	2	
〃	韓 国 ・ 朝 鮮 語 II	1	
〃	日 本 語 II a	2	外国人留 学生に限 る
〃	日 本 語 II b	2	
〃	日 本 語 II	1	

(4) 選択外国語

科 目 名	単 位	備 考
英 語 読 解 (中 級) 1	1	
英 語 読 解 (中 級) 2	1	
英 語 読 解 (中 級) 3	1	
英 語 読 解 (中 級) 4	1	
英 作 文 (中 級) 1	1	

英 作 文 (中 級) 2	1	
英 文 法 (中 級) 1	1	
英 文 法 (中 級) 2	1	
英語のしくみと表現 (中級) 1	1	
英語のしくみと表現 (中級) 2	1	
英 語 会 話 (中 級) 1	1	
英 語 会 話 (中 級) 2	1	
英 語 会 話 (中 級) 3	1	
英 語 会 話 (中 級) 4	1	
英 語 会 話 (中 級) 5	1	
英 語 会 話 (中 級) 6	1	
英 語 読 解 (上 級) 1	1	
英 語 読 解 (上 級) 2	1	
英 語 読 解 (上 級) 3	1	
英 語 読 解 (上 級) 4	1	
英 語 会 話 (上 級) 1	1	
英 語 会 話 (上 級) 2	1	
英 語 会 話 (上 級) 3	1	
英 語 会 話 (上 級) 4	1	
英 作 文 (上 級) 1	1	
英 作 文 (上 級) 2	1	
英 文 法 (上 級) 1	1	
英 文 法 (上 級) 2	1	
インテンシブ英会話 (中級) 1	4	
インテンシブ英会話 (中級) 2	4	
ド イ ツ 語 読 解 (初 級) 1	1	
ド イ ツ 語 読 解 (初 級) 2	1	
ド イ ツ 語 会 話 (初 級) 1	1	
ド イ ツ 語 会 話 (初 級) 2	1	
ドイツ語のしくみと表現 (初級) 1	1	
ドイツ語のしくみと表現 (初級) 2	1	
ド イ ツ 語 読 解 (中 級) 1	1	

ドイツ語読解（中級） 2	1	
フランス語読解（初級）	1	
フランス語会話（初級）	1	
フランス語読解（中級）	1	
フランス語会話（中級）	1	
フランス語のしくみと表現（初級）	2	
フランス語のしくみと表現（中級）	1	
中国語読解（初級） 1	1	
中国語読解（初級） 2	1	
中国語会話（初級） 1	1	
中国語会話（初級） 2	1	
中国語会話（初級） 3	1	
中国語会話（初級） 4	1	
中国語のしくみと表現（初級） 1	1	
中国語のしくみと表現（初級） 2	1	
中国語会話（中級） 1	1	
中国語会話（中級） 2	1	
中国語会話（上級） 1	1	
中国語会話（上級） 2	1	
韓国・朝鮮語会話（初級） 1	1	
韓国・朝鮮語会話（初級） 2	1	
韓国・朝鮮語のしくみと表現（初級） 1	1	
韓国・朝鮮語のしくみと表現（初級） 2	1	
韓国・朝鮮語読解（中級）	1	
韓国・朝鮮語会話（中級）	1	
韓国・朝鮮語読解（上級）	1	
現代チベット語 a	1	
現代チベット語 b	1	
ラテン語入門 1	1	
ラテン語入門 2	1	
ヒンディー語 a	1	
ヒンディー語 b	1	

2 学科専門科目

国際文化学科

科目名	単位	備考
国際文化演習Ⅰ a	2	
国際文化演習Ⅰ b	2	
国際文化演習Ⅱ a	2	
国際文化演習Ⅱ b	2	
国際文化演習Ⅲ a	2	
国際文化演習Ⅲ b	2	
国際文化演習Ⅳ a	2	
国際文化演習Ⅳ b	2	
国際文化概論	2	
国際言語概論	2	
比較文化講義 1	2	
比較文化講義 2	2	
英米の文化 1	2	
英米の文化 2	2	
英米の文化 3	2	
英米の文化 4	2	
英米の文化 5	2	
英米の文化 6	2	
英語学概論 1	2	
英語学概論 2	2	
英語のしくみ 1	2	
英語のしくみ 2	2	
ヨーロッパの文化 1	2	
ヨーロッパの文化 2	2	
東アジアの文化 1	2	
東アジアの文化 2	2	
日本ポップカルチャー論	2	
国際文化特殊講義 1	2	
国際文化特殊講義 2	2	

国際文化特殊講義 3	2	
国際文化特殊講義 4	2	
国際文化特殊講義 5	2	
国際文化特殊講義 6	2	
アメリカ文学講義 1	2	
アメリカ文学講義 2	2	
イギリス文学講義 1	2	
イギリス文学講義 2	2	
英文学概論 1	2	
英文学概論 2	2	
ドイツ文学講義 1	2	
ドイツ文学講義 2	2	
越境するアジアの文化 1	2	
越境するアジアの文化 2	2	
現代朝鮮半島事情	2	
世界の宗教と文化	2	
西洋史講義 1	2	
西洋史講義 2	2	
フランス文学講義 1	2	
フランス文学講義 2	2	
京都の歴史と文化	2	
グローバル・ボランティア論	2	
グローバル・キャリア論	2	
国際関係論 1	2	
国際関係論 2	2	
キリスト教学 1	2	
キリスト教学 2	2	
英語基礎演習 a	2	
英語基礎演習 b	2	
実践文化演習 a (フィルトラニング)	2	
実践文化演習 b (語学集中 ドイツ語)	2	
実践文化演習 c (語学集中 フランス語)	2	

実践文化演習 d (語学集中 中国語)	2	
実践文化演習 e (語学集中 韓国・朝鮮語)	2	
実践文化演習 f (語学研修 英語)	4	
実践文化演習 g (語学研修 中国語 1)	2	
実践文化演習 h (語学研修 中国語 2)	4	
実践文化演習 i (語学研修 韓国・朝鮮語)	4	
実践文化演習 j (文化研修 ヨーロッパ)	2	
実践文化演習 k (文化研修 インド)	2	
実践文化演習 l (文化研修 中国)	2	
グローバル・キャリア演習	2	
English Workshop & Camp	2	
English Workshop 2	2	
English Workshop 3	2	
English Workshop 4	2	
Pop Culture in English 1	2	
Pop Culture in English 2	2	
W o r l d N e w s	2	
Global Communication	2	
Teaching English to Children1	2	
Teaching English to Children2	2	
言語文化演習 (英語) 1	2	
言語文化演習 (英語) 2	2	
言語文化演習 (ドイツ語) 1	2	
言語文化演習 (ドイツ語) 2	2	
言語文化演習 (フランス語) 1	2	
言語文化演習 (フランス語) 2	2	
言語文化演習 (中国語) 1	2	
言語文化演習 (中国語) 2	2	
言語文化演習 (韓国・朝鮮語) 1	2	
言語文化演習 (韓国・朝鮮語) 2	2	
表現文化演習 1	2	
表現文化演習 2	2	

西 洋 史 文 献 を 読 む 1	2	
西 洋 史 文 献 を 読 む 2	2	
卒 業 研 究	8	

3 現代総合科目

キャリア形成系

科 目 名	単位	備 考
キャリアデザイン概論 1	2	
キャリアデザイン概論 2	2	
キャリアデザイン実践 1	2	
キャリアデザイン実践 2	2	
産学連携教育プログラム特殊演習1 大 学 コ ン ソ 京 都	2	
産学連携教育プログラム特殊演習2 大 谷 大 学	2	
フィールドワーク特殊演習(PBL)	2	
思 考 法 入 門	2	
日 本 国 憲 法 1	2	
日 本 国 憲 法 2	2	
日 本 国 憲 法 3	2	
青 年 と 社 会 教 育	2	
社 会 福 祉 と 社 会 教 育	2	
ポルトガル語圏のくらしと言葉1	2	
ポルトガル語圏のくらしと言葉2	2	
情 報 メ デ ィ ア と 社 会	2	
ワード・プロセッシング入門	2	
ワード・プロセッシング応用	2	
P C 利用による表計算入門	2	
P C 利用による表計算応用	2	
P C 利用によるプレゼンテーション	2	
P C 利用によるレポート・論文技法	2	

デ ー タ サ イ エ ン ス 入 門	2	
デ ー タ サ イ エ ン ス 基 礎	2	
画 像 処 理 入 門	2	
画 像 処 理 応 用	2	
P C ミ ュ ー ジ ッ ク 入 門	2	
P C ミ ュ ー ジ ッ ク 応 用	2	
W e b サ イ ト 構 築 入 門	2	
W e b サ イ ト 構 築 応 用	2	
日 本 語 表 現 (入 門) 1	2	
日 本 語 表 現 (入 門) 2	2	
日 本 語 表 現 (実 践)	2	
発 想 か ら 表 現 へ	2	

自然生命系

科 目 名	単位	備 考
自 然 と 生 物 の 科 学	2	
地 震 と 火 山 1	2	
地 震 と 火 山 2	2	
地 球 科 学 1	2	
地 球 科 学 2	2	
惑 星 科 学	2	
地球環境と生命の共進化	2	
生命のしくみと多様性	2	
化 石 の 化 学	2	
星 の 世 界	2	
こ こ ろ の 科 学	2	
人 間 理 解 の 心 理 学	2	
人 間 関 係 の 心 理 学 1	2	
人 間 関 係 の 心 理 学 2	2	
コミュニケーションの心理学	2	
健 康 心 理 学	2	

心 理 療 法 概 論	2	
心 理 療 法 と 教 育	2	
行 動 の 科 学 1	2	
行 動 の 科 学 2	2	
脳 と こ こ ろ	2	
カ ウ ン セ リ ン グ	2	
スポーツと健康の科学1	2	
スポーツと健康の科学2	2	
人 間 関 係 と 身 体 表 現	2	
生涯スポーツ・レクリエーション活動	2	
パ ラ ス ポ ー ツ 論	2	
ス ポ ー ツ 研 究 演 習 I	2	
ス ポ ー ツ 研 究 演 習 II	2	
パラスポーツ研究演習 I	2	
パラスポーツ研究演習 II	2	
身 体 活 動 I	1	
身 体 活 動 II	1	
身体活動 I（パラスポーツ）	1	
身体活動 II（パラスポーツ）	1	

歴史文化系

科 目 名	単位	備 考
ド イ ツ の 歴 史 と 文 学	2	
中 国 の 歴 史 と 文 学	2	
現 代 東 南 ア ジ ア 事 情	2	
漢 字 の 世 界	2	
近 代 日 本 と ア ジ ア	2	
古 都 の 歴 史 と 文 化	2	
教 育 学 1	2	
教 育 学 2	2	
ド イ ツ の 言 語 文 化	2	

ド イ ツ の 民 衆 文 化	2	
フ ラ ン ス の 言 語 文 化	2	
フ ラ ン ス の 民 衆 文 化	2	
中 国 の 言 語 文 化	2	
中 国 の 民 衆 文 化	2	
チベットを見た日本人たち	2	
朝 鮮 半 島 の 美 術	2	
東 南 ア ジ ア の 宗 教 文 化	2	
イ ン ド の 神 々	2	
東 ア ジ ア の 宗 教 文 化	2	
仏 教 と 美 術	2	
人 と 文 化	2	
人 と 宗 教	2	
芸 術 表 現	2	
ブ ッ ダ に 学 ぶ	2	
親 鸞 に 学 ぶ	2	
仏 教 福 祉 論	2	
部 落 差 別 と 大 谷 派 教 団 1	2	
部 落 差 別 と 大 谷 派 教 団 2	2	
部 落 差 別 と 浄 土 真 宗 1	2	
部 落 差 別 と 浄 土 真 宗 2	2	
部 落 史 論 1	2	
部 落 史 論 2	2	
反 カ ー ス ト 運 動 論	2	
ア イ ヌ 民 族 と 共 に	2	
ア ジ ア 侵 略 と 宗 教	2	
非 戦 の 系 譜	2	
障 害 者 ・ 病 者 と 共 に 生 きる	2	

4 大学以外の教育施設等における学修を単位認定するための科目

科 目 名	単位	備 考
-------	----	-----

検 定 英 語 I	2	
検 定 英 語 II	2	
検 定 英 語 III	2	
検 定 英 語 IV	2	
検 定 ド イ ツ 語 I	2	
検 定 ド イ ツ 語 II	2	
検 定 ド イ ツ 語 III	2	
検 定 ド イ ツ 語 IV	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 I	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 II	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 III	2	
検 定 フ ラ ン ス 語 IV	2	
検 定 中 国 語 I	2	
検 定 中 国 語 II	2	
検 定 中 国 語 III	2	
検 定 中 国 語 IV	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 I	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 II	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 III	2	
検 定 韓 国 ・ 朝 鮮 語 IV	2	

全学部共通開設科目

1 教職課程（中・高）

科 目 名	単位	備 考
教 職 入 門 （ 中 ・ 高 ） 1	2	
教 職 入 門 （ 中 ・ 高 ） 2	2	
教 育 原 論 （ 中 ・ 高 ） 1	2	
教 育 原 論 （ 中 ・ 高 ） 2	2	
仏 教 と 教 育 （ 中 ・ 高 ）	2	
教 育 心 理 学 （ 中 ・ 高 ） 1	2	
教 育 心 理 学 （ 中 ・ 高 ） 2	2	

青 年 心 理 学 （ 中 ・ 高 ） 1	2	
青 年 心 理 学 （ 中 ・ 高 ） 2	2	
特 別 支 援 教 育 概 論 （ 中 ・ 高 ）	2	
教 育 社 会 学 （ 中 ・ 高 ） 1	2	
教 育 社 会 学 （ 中 ・ 高 ） 2	2	
教 育 行 財 政 学 （ 中 ・ 高 ） 1	2	
教 育 行 財 政 学 （ 中 ・ 高 ） 2	2	
特 別 活 動 論 （ 中 ・ 高 ）	2	
教 育 課 程 論 （ 中 ・ 高 ）	2	
教 育 方 法 論 （ 中 ・ 高 ） 1	2	
教 育 方 法 論 （ 中 ・ 高 ） 2	2	
ICT活用教育の理論と方法（中・高）	1	
宗 教 科 教 育 法 I	2	
宗 教 科 教 育 法 II	2	
宗 教 科 教 育 法 III	2	
宗 教 科 教 育 法 IV	2	
中 社 ・ 地 歴 科 教 育 法 I	2	
中 社 ・ 地 歴 科 教 育 法 II	2	
中 社 ・ 公 民 科 教 育 法 I	2	
中 社 ・ 公 民 科 教 育 法 II	2	
国 語 科 教 育 法 I	2	
国 語 科 教 育 法 II	2	
国 語 科 教 育 法 III	2	
国 語 科 教 育 法 IV	2	
英 語 科 教 育 法 I	2	
英 語 科 教 育 法 II	2	
英 語 科 教 育 法 III	2	
英 語 科 教 育 法 IV	2	
数 学 科 教 育 法 I	2	
数 学 科 教 育 法 II	2	
数 学 科 教 育 法 III	2	

数 学 科 教 育 法 IV	2	
道徳教育の理論と方法 (中等) 1	2	
道徳教育の理論と方法 (中等) 2	2	
生徒・進路指導論 (中・高)	2	
教 育 相 談 (中 ・ 高)	2	
総合的な学習の時間の指導法 (中・高)	2	
教育実習指導 (中・高)	1	
教育実習 1 (中・高)	4	
教育実習 2 (中・高)	2	
教職実践演習 (中・高)	2	
介 護 等 体 験	—	

2 教職課程

科 目 名	単位	備 考
体 育 実 技 1	1	
体 育 実 技 2	1	
体 育 実 技 1 1	1	
体 育 実 技 1 2	1	

3 保育士養成課程

科 目 名	単位	備 考
体 育 実 技 1	1	
体 育 実 技 2	1	
体 育 実 技 1 1	1	
体 育 実 技 1 2	1	

4 学校図書館司書教諭

科 目 名	単位	備 考
学校経営と学校図書館	2	
学校図書館メディアの構成	2	
学習指導と学校図書館	2	

読書と豊かな人間性	2	
情報メディアの活用	2	

5 博物館学課程

科 目 名	単位	備 考
生涯学習概論 I	2	
生涯学習概論 II	2	
博物館経営論	2	
博物館情報・メディア論	2	
博物館実習 I	2	
博物館実習 II	1	

6 図書館学課程

科 目 名	単位	備 考
生涯学習概論 I	2	
生涯学習概論 II	2	
図書館概論	2	
図書館制度・経営論	2	
図書館情報技術論	2	
図書館サービス概論	2	
情報サービス論	2	
児童サービス論	2	
情報サービス演習 I	1	
情報サービス演習 II	1	
図書館情報資源概論	2	
情報資源組織論 1	2	
情報資源組織論 2	2	
情報資源組織演習 I	1	
情報資源組織演習 II	1	
図書館基礎特論	1	
図書館サービス特論	1	

図書館情報資源特論 1	1	
図書館情報資源特論 2	1	
図書・図書館史	1	
図書館施設論	1	
図書館総合演習	1	
図書館実習	1	
文書情報管理論	2	
ファイリング論	2	

7 真宗大谷派教師課程

科目名	単位	備考
声明作法 I	1	
声明作法 II	1	
教化学演習 I	2	
教化学演習 II	2	
仏教音楽 1	2	
仏教音楽 2	2	
宗教法 規	2	
矯正と保護 1	2	
矯正と保護 2	2	

8 社会教育課程

科目名	単位	備考
生涯学習概論 I	2	
生涯学習概論 II	2	
生涯学習支援論 I	2	
生涯学習支援論 II	2	
社会教育経営論 I	2	
社会教育経営論 II	2	
社会教育実習 A	1	
社会教育演習	2	

社会教育実習 B	1	
社会教育課題研究	2	

別表 I-2 (第 20 条～第 22 条の 3 関係)

- 1 「施行規則第66条の6に定める科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」
「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」(中等科)

授業科目 免許状の種類 単位数	最低修得単位数					
	中学校教諭一種			高等学校教諭一種		
	必修	選択	備考	必修	選択	備考
施行規則第 66 条の 6 に定める科目						
日本国憲法 1		2	いずれか 2 単位 必修	2	いずれか 2 単位 必修	
日本国憲法 2		2		2		
日本国憲法 3		2		2		
体育実技 1		1	いずれか 1 単位 必修	1	いずれか 1 単位 必修	
体育実技 2		1		1		
体育実技 1 1		1		1		
体育実技 1 2		1		1		
スポーツと健康の科学 1		2	いずれか 2 単位 必修	2	いずれか 2 単位 必修	
スポーツと健康の科学 2		2		2		
生涯スポーツ・レクリエーション活動		2		2		
人間関係と身体表現		2		2		
I C T 入 門	2			2		
教科及び教科の指導法に関する科目						
宗教科教育法 I	2			2		
宗教科教育法 II	2			2		
宗教科教育法 III	2			2		
宗教科教育法 IV	2			2		
中社・地歴科教育法 I	2			2		
中社・公民科教育法 I	2			2		

中社・地歴科教育法Ⅱ	2			2		
中社・公民科教育法Ⅱ	2			2		
国語科教育法Ⅰ	2			2		
国語科教育法Ⅱ	2			2		
国語科教育法Ⅲ	2			2		
国語科教育法Ⅳ	2			2		
英語科教育法Ⅰ	2			2		
英語科教育法Ⅱ	2			2		
英語科教育法Ⅲ	2			2		
英語科教育法Ⅳ	2			2		
数学科教育法Ⅰ	2			2		
数学科教育法Ⅱ	2			2		
数学科教育法Ⅲ	2			2		
数学科教育法Ⅳ	2			2		
教育の基礎的理解に関する科目						
教育原論（中・高）1		2	いずれか 2単位必修		2	いずれか 2単位必修
教育原論（中・高）2		2			2	
教 育 原 論	2		小と共通	2		小と共通
仏教と教育（中・高）	2	(2)	初等教育 コースのみ 選択	2	(2)	初等教育 コースのみ 選択
教職入門（中・高）1		2	いずれか 2単位必修		2	いずれか 2単位必修
教職入門（中・高）2		2			2	
教 職 入 門	2		小と共通	2		小と共通
教育社会学（中・高）1		2	いずれか 2単位 必修		2	いずれか 2単位 必修
教育社会学（中・高）2		2			2	
教育行財政学（中・高）1		2			2	
教育行財政学（中・高）2		2			2	
教 育 社 会 学		2	いずれか2 単位必修 小と共通		2	いずれか2 単位必修 小と共通
教 育 行 財 政 学		2			2	

教育心理学（中・高）1		2	いずれか 2単位 必修		2	いずれか 2単位 必修
教育心理学（中・高）2		2			2	
青年心理学（中・高）1		2			2	
青年心理学（中・高）2		2			2	
教 育 心 理 学		2	いずれか 2単位必修 小と共通		2	いずれか 2単位必修 小と共通
発 達 心 理 学		2			2	
特別支援教育概論（中・高）	2			2		
特別支援教育概論	2		小と共通	2		小と共通
教育課程論（中・高）	2			2		
教 育 課 程 論	2		小と共通	2		小と共通
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目						
道徳教育の理論と方法（中等）1		2	いずれか 2単位必修			
道徳教育の理論と方法（中等）2		2				
道徳教育の理論と方法	2		小と共通			
総合的な学習の時間の指導法（中・高）	2			2		
総合的な学習の時間の指導法	2		小と共通	2		小と共通
特別活動論（中・高）	2			2		
特 別 活 動 論	2		小と共通	2		小と共通
教育方法論（中・高）1		2	いずれか 2単位必修		2	いずれか 2単位必修
教育方法論（中・高）2		2			2	
教 育 方 法 論	2		小と共通	2		小と共通
ICT活用教育の理論と方法（中・高）	1			1		
ICT活用教育の理論と方法	1		小と共通	1		小と共通
生徒・進路指導論（中・高）	2			2		
生徒・進路指導論	2		小と共通	2		小と共通
教育相談（中・高）	2			2		
教 育 相 談	2		小と共通	2		小と共通
教育実践に関する科目						
教育実習指導（中・高）	1			1		

教育実習 1 (中・高)	4			4	いずれか 必修
教育実習 2 (中・高)				2	
教職実践演習 (中・高)	2		2		
大学が独自に設定する科目					
部 落 史 論 1		2	いずれか 2 単位 必修	2	いずれか 2 単位 必修
部 落 史 論 2		2		2	
反コースト運動論		2		2	
アイヌ民族と共に		2		2	
障害者・病者と共に生きる		2		2	
道德教育の理論と方法 (中等) 1				2	
道德教育の理論と方法 (中等) 2				2	
道德教育の理論と方法				2	小と共通
仏教と教育 (初等)	2	小と共通		2	小と共通
防災・安全教育 (初等)	2	小と共通		2	小と共通
授 業 心 理 学	2	小と共通		2	小と共通
教室の心理学	2	小と共通		2	小と共通
探求ゼミ (算数・数学) I	2	小と共通		2	小と共通
探求ゼミ (算数・数学) II	2	小と共通		2	小と共通
探求ゼミ (算数・数学) III	2	小と共通		2	小と共通

備考

- 1 教科別の教育法は受けようとする免許教科ごとにそれぞれ履修しなければならない。
- 2 「大学が独自に設定する科目」については、「教科及び教科の指導法に関する科目」・「教育の基礎的理解に関する科目」・「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」・「教育実践に関する科目」及びこれらに準ずる科目の内から、中学校教諭一種については4単位以上、高等学校教諭一種については12単位以上を履修しなければならない。
- 3 小学校教諭一種と共通開設する「教育の基礎的理解に関する科目」・「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」については、教育学部教育学科初等教育コースのみ受講可。

- 2-1 「施行規則第66条の6に定める科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」
「教育の基礎的理解に関する科目」「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」(初等科 小学校教諭一種)

授業科目	単位数	最低修得単位数		
		必修	選択	備考
施行規則第66条の6に定める科目				
日 本 国 憲 法 1		2	いずれか 2 単位必修	
日 本 国 憲 法 2		2		
日 本 国 憲 法 3		2		
体 育 実 技 1		1	いずれか 1 単位必修	
体 育 実 技 2		1		
体 育 実 技 1 1		1		
体 育 実 技 1 2		1		
スポーツと健康の科学 1		2	いずれか 2 単位必修	
スポーツと健康の科学 2		2		
生涯スポーツ・レクリエーション活動		2		
人間関係と身体表現		2		
I C T 入 門	2			
教科及び教科の指導法に関する科目				
教 科 (国 語)		2		
教 科 (社 会)		2		
教 科 (算 数)		2		
代 数 学 概 論 1		2		中・高と共通
代 数 学 概 論 2		2		中・高と共通
幾 何 学 概 論 1		2		中・高と共通
幾 何 学 概 論 2		2		中・高と共通
解 析 学 概 論 1		2		中・高と共通
解 析 学 概 論 2		2		中・高と共通
教 科 (理 科)		2		

教科（生活）		2	
教科（音楽）		2	
教科（図画工作）		2	
教科（家庭）		2	
教科（体育）		2	
教科（外国語）		2	
初等科教育法(国語)	2		
初等科教育法(社会)	2		
初等科教育法(算数)	2		
初等科教育法(理科)	2		
初等科教育法(生活)	2		
初等科教育法(音楽)	2		
初等科教育法(図画工作)	2		
初等科教育法(家庭)	2		
初等科教育法(体育)	2		
初等科教育法（外国語）	2		
教育の基礎的理解に関する科目			
教育原論	2		中・高と共通
教職入門	2		中・高と共通
教育社会学		2	いずれか 2単位必修 中・高と共通
教育行財政学		2	
教育心理学		2	いずれか 2単位必修 中・高と共通
発達心理学		2	
特別支援教育概論	2		中・高と共通
教育課程論	2		中・高と共通
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目			
道徳教育の理論と方法	2		中・高と共通
総合的な学習の時間の指導法	2		中・高と共通
特別活動論	2		中・高と共通

教育方法論	2		中・高と共通
ICT活用教育の理論と方法	1		中・高と共通
生徒・進路指導論	2		中・高と共通
教育相談	2		中・高と共通
教育実践に関する科目			
教育実習指導(小)	1		
教育実習(小)	4		
教職実践演習(小)	2		
大学が独自に設定する科目			
仏教と教育（初等）	2		
こども教育史Ⅰ		2	
こども教育史Ⅱ		2	
教育学概論Ⅰ		2	
教育学概論Ⅱ		2	
教育人間学Ⅰ		2	
教育人間学Ⅱ		2	
障害のある子どもたち（初等）		2	
障害児の教育（初等）		2	
特別支援教育実践論（初等）		2	
探求ゼミ（算数・数学）Ⅰ		2	
探求ゼミ（算数・数学）Ⅱ		2	
探求ゼミ（算数・数学）Ⅲ		2	
探求ゼミ（理科）Ⅰ		2	
探求ゼミ（理科）Ⅱ		2	
探求ゼミ（理科）Ⅲ		2	
防災・安全教育（初等）		2	
実践体験活動演習（小）Ⅰ		2	
実践体験活動演習（小）Ⅱ		2	
運動会実践演習		2	
おおたにキッズキャンパス演習Ⅰ		2	
おおたにキッズキャンパス演習Ⅱ		2	

授 業 心 理 学		2	
教 室 の 心 理 学		2	
部 落 史 論 1		2	いずれか 2単位必修
部 落 史 論 2		2	
反 カ ー ス ト 運 動 論		2	
ア イ ヌ 民 族 と 共 に		2	
障害者・病者と共に生きる		2	

備考

- 1 「大学が独自に設定する科目」については、「教科及び教科の指導法に関する科目」・「教育の基礎的理解に関する科目」・「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」・「教育実践に関する科目」及びこれらに準ずる科目の内から、小学校教諭一種については2単位以上を履修しなければならない。
- 2 「教科及び教科の指導法に関する科目」については、「教科に関する専門的事項」の内から、小学校教諭一種については20単位以上を履修しなければならない。

2-2 「施行規則第66条の6に定める科目」「領域及び保育内容の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」（初等科 幼稚園教諭一種）

授業科目	単位数	最低修得単位数		
		必修	選択	備考
施行規則第66条の6に定める科目				
日 本 国 憲 法 1		2		いずれか 2単位必修
日 本 国 憲 法 2		2		
日 本 国 憲 法 3		2		
体 育 実 技 1		1		いずれか 1単位必修
体 育 実 技 2		1		
体 育 実 技 1 1		1		
体 育 実 技 1 2		1		

スポーツと健康の科学1		2	いずれか 2単位必修
スポーツと健康の科学2		2	
生涯スポーツ・レクリエーション活動		2	
人間関係と身体表現		2	
I C T 入 門	2		

領域及び保育内容の指導法に関する科目

幼 児 と 健 康	1		
幼 児 と 人 間 関 係	1		
幼 児 と 環 境	1		
幼 児 と 言 葉	1		
幼 児 と 表 現 A	1		
幼 児 と 表 現 B	1		
保育内容（健康）の理論と方法	2		
保育内容（人間関係）の理論と方法	2		
保育内容（環境）の理論と方法	2		
保育内容（言葉）の理論と方法	2		
保育内容（表現）の理論と方法	2		

教育の基礎的理解に関する科目

教 育 原 論 （ 幼 ）	2		
教 職 入 門 （ 幼 ）	2		
教 育 社 会 学 （ 幼 ）	2		
発 達 心 理 学 （ 幼 ）	2		
特別支援教育概論（幼）	2		
保 育 カ リ キ ュ ラ ム 論	2		

道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

教 育 方 法 論 （ 幼 ）	4		
子ども理解の理論と方法（教育相談を含む）	2		

教育実践に関する科目

教 育 実 習 指 導 （ 幼 ）	1		
教 育 実 習 （ 幼 ）	4		
教 職 実 践 演 習 （ 幼 ）	2		

大学が独自に設定する科目			
仏教と教育（初等）	2		
こども教育史Ⅰ		2	
こども教育史Ⅱ		2	
教育学概論Ⅰ		2	
教育学概論Ⅱ		2	
教育人間学Ⅰ		2	
教育人間学Ⅱ		2	
障害のある子どもたち（初等）		2	
特別支援教育実践論（初等）		2	
防災・安全教育（初等）		2	
実践体験活動演習（幼）Ⅰ		2	
実践体験活動演習（幼）Ⅱ		2	
運動会実践演習		2	
おおたに子育て支援演習		1	
児童文化		2	
音楽理論		2	
授業心理学		2	
教室の心理学		2	
部落史論 1		2	いずれか 2単位必修
部落史論 2		2	
反カースト運動論		2	
アイヌ民族と共に		2	
障害者・病者と共に生きる		2	

備考

「大学が独自に設定する科目」については、「領域及び保育内容の指導法に関する科目」・「教育の基礎的理解に関する科目」・「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」・「教育実践に関する科目」及びこれらに準ずる科目の内から、幼稚園教諭一種については14単位以上を履修しなければならない。

3-1 保育士資格に関する科目

区分	授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
教養科目	仏教と教育（初等）	2		
	I C T 入門	2		
	日本国憲法 1		2	いずれか 2単位必修
	日本国憲法 2		2	
	日本国憲法 3		2	
	英語 I	1		4単位必修
	スポーツと健康の科学 1		2	いずれか 2単位必修
	スポーツと健康の科学 2		2	
	生涯スポーツ・レクリエーション活動		2	
	人間関係と身体表現		2	いずれか 1単位必修
	体育実技 1		1	
	体育実技 2		1	
	体育実技 1 1		1	
	体育実技 1 2		1	
必修	保育原理Ⅰ	2		
	教育原論（幼）	2		
	児童家庭福祉	2		
	社会福祉	2		
	子ども家庭支援論	2		
	社会的養護	2		
	教職入門（幼）	2		
	発達心理学（幼）	2		
	子ども家庭支援の心理学	2		
	子ども理解の理論と方法 （教育相談を含む）	2		
	子どもの保健	2		
	子どもの食と栄養	2		
	保育カリキュラム論	2		

修 科 目	保 育 内 容 総 論	2		
	保育内容(健康)の理論と方法	2		
	保育内容(人間関係)の理論と方法	2		
	保育内容(環境)の理論と方法	2		
	保育内容(言葉)の理論と方法	2		
	保育内容(表現)の理論と方法	2		
	幼 児 と 健 康	1		
	幼 児 と 人 間 関 係	1		
	幼 児 と 環 境	1		
	幼 児 と 言 葉	1		
	幼 児 と 表 現 A	1		
	幼 児 と 表 現 B	1		
	乳 児 保 育 I	2		
	乳 児 保 育 II	2		
	子どもの健康と安全	2		
	障 害 児 保 育	2		
	社 会 的 養 護 演 習	2		
	おおたに子育て支援演習	1		
	保 育 実 習 I	4		保育所、施設 において各 10日以上、 80時間の実 習を行う。
	保 育 実 習 指 導 I	2		
	教職実践演習(幼)	2		
	保 育 原 理 II		2	6単位以上
	青 年 心 理 学		2	
	相 談 援 助		2	
	児 童 文 化		2	
	言 語 表 現		2	
	幼 児 音 楽 I		2	

選 択 必 修 科 目	幼 児 音 楽 II		2	必修
	幼 児 音 楽 III		2	
	図 画 工 作 I		2	
	図 画 工 作 II		2	
	保 育 実 習 II		2	いずれか 2単位必修 (保育所、施設 いずれかにおい て10日以上、 80時間の実習 を行う。)
	保 育 実 習 III		2	
	保 育 実 習 指 導 II		1	いずれか 1単位必修
	保 育 実 習 指 導 III		1	
	部 落 史 論 1		2	いずれか 2単位必修
	部 落 史 論 2		2	
	反カースト運動論		2	
	アイヌ民族と共に		2	
	障害者・病者と共に生きる		2	

3-2 保育心理士に関する科目

区分	授 業 科 目	単位数
必 修 科 目	仏 教 と 教 育 (初 等)	2
	子 ども 家 庭 支 援 論	2
	子ども理解の理論と方法(教育相談を含む)	2
	臨 床 心 理 学	2
	発 達 心 理 学 (幼)	2
	障 害 児 保 育	2
	子ども家庭支援の心理学	2
	社 会 的 養 護 演 習	2
	こ だ も の 描 画 分 析	2
	おおたに子育て支援演習	1

	子 ども の 保 健	2
	保 育 心 理 士 実 習	1
	保 育 心 理 士 実 習 指 導	1

4 学校図書館司書教諭に関する科目

区分	授 業 科 目	単位数
必修科目	学校経営と学校図書館	2
	学校図書館メディアの構成	2
	学習指導と学校図書館	2
	読書と豊かな人間性	2
	情報メディアの活用	2

5 社会教育に関する専門科目

授 業 科 目	単位数
生涯学習概論	4
生涯学習支援論	4
社会教育経営論	4
社会教育実習A	1
社会教育演習、社会教育実習B又は 社会教育課題研究のうち1以上の科目	3
社会教育特講	8

6 博物館学に関する専門科目

区分	授 業 科 目	単位数	備 考
必修科目	生涯学習概論	2	
	博物館概論	2	
	博物館資料論	2	
	文化財保存科学論	2	
	博物館経営論	2	
	博物館情報・メディア論	2	
	博物館教育論	2	

	博物館展示論		2	
	博物館実習		3	
	展示実習		2	
	古文書解説法		4	
選 択 科 目	A 群	文 化 史	2	選 択 科 目 に つ い て は、 A 群 か ら 4 単 位、 B 群 か ら 4 単 位、 計 8 単 位 以 上 履 修 し な け れ ば な ら な い。
		文化交流史	2	
		文化人類学	2	
	B 群	美 術 史	2	
		考 古 学	2	
		民 俗 学	2	
		古 文 書 学	2	

7 社会福祉士国家試験受験資格取得に関する科目

授 業 科 目	単位	備考
医学一般	2	
心理学	2	
社会学	2	
現代社会と福祉1	2	
現代社会と福祉2	2	
社会福祉調査論	2	
相談援助の基盤と専門職1	2	
相談援助の基盤と専門職2	2	
相談援助の理論と方法1	2	
相談援助の理論と方法2	2	
相談援助の理論と方法3	2	
相談援助の理論と方法4	2	
地域福祉論1	2	
地域福祉論2	2	
社会福祉施設経営論	2	
社会保障論1	2	
社会保障論2	2	

高 齢 者 福 祉	2	
障 害 者 福 祉	2	
児 童 福 祉	2	
公 的 扶 助 論	2	
保 健 医 療 サ ー ビ ス 論	2	
権 利 擁 護 と 成 年 後 見 制 度	2	
司 法 福 祉 論	2	
社 会 福 祉 援 助 技 術 演 習 1	2	
社 会 福 祉 援 助 技 術 演 習 2	2	
社 会 福 祉 援 助 技 術 演 習 3	2	
社 会 福 祉 援 助 技 術 演 習 4	2	
社 会 福 祉 援 助 技 術 演 習 5	2	
社 会 福 祉 援 助 技 術 現 場 実 習 指 導 I	2	
社 会 福 祉 援 助 技 術 現 場 実 習 指 導 II	2	
社 会 福 祉 援 助 技 術 現 場 実 習 指 導 III	2	
社 会 福 祉 援 助 技 術 現 場 実 習	6	(定められた施設又は事業所において、240時間の実習を行う。)

8-1 図書館学に関する専門科目

区分	授 業 科 目	単位数
必修科目	生 涯 学 習 概 論	2
	図 書 館 概 論	2
	図 書 館 制 度 ・ 経 営 論	2
	図 書 館 情 報 技 術 論	2
	図 書 館 サ ー ビ ス 概 論	2
	情 報 サ ー ビ ス 論	2
	児 童 サ ー ビ ス 論	2
	情 報 サ ー ビ ス 演 習 I	1

選択科目	情 報 サ ー ビ ス 演 習 II	1
	図 書 館 情 報 資 源 概 論	2
	情 報 資 源 組 織 論	2
	情 報 資 源 組 織 演 習 I	1
	情 報 資 源 組 織 演 習 II	1
	図 書 館 基 礎 特 論	1
	図 書 館 サ ー ビ ス 特 論	1
	図 書 館 情 報 資 源 特 論	1
	図 書 ・ 図 書 館 史	1
	図 書 館 施 設 論	1
	図 書 館 総 合 演 習	1
	図 書 館 実 習	1

8-2 図書館学課程に関する推奨科目

授 業 科 目	単 位	備 考
文 書 情 報 管 理 論	2	
フ ァ イ リ ン グ 論	2	

9 真宗大谷派教師資格に関する科目

文学部

区 分	所 定 の 科 目	所 要 単 位 数	備 考
A 群必修科目	教行信証演習	4	すべての科目について、各科目の所要単位数以上履修すること。
	真 宗 学 講 義	4	
	真 宗 学 演 習	4	
	真 宗 史	4	
	仏 教 学 講 義	4	
	仏 教 学 演 習	4	
	差 別 問 題	4	
	声 明 作 法	2	
	仏 教 音 楽	2	

	教 化 学	4	
	宗 教 法 規	2	
B 群 選 択 必 修 科 目	歴 史 部 門	4	所定の科目 の各部門に ついて、所 要単位数以 上履修する こと。
	概 論 部 門	4	
	理 論 部 門Ⅰ	4	
	理 論 部 門Ⅱ	4	
	実 践 部 門	4	

社会学部・教育学部・国際学部

区 分	所 定 の 科 目	所 要 単位数	備 考
A 群 必 修 科 目	真 宗 学 講 義	6	すべての 科目につ いて、各科 目の所要 単位数以 上履修す ること。
	真 宗 学 演 習	6	
	仏 教 学	6	
	差 別 問 題	4	
	声 明 作 法	2	
	仏 教 音 楽	2	
	教 化 学	4	
	宗 教 法 規	2	
B 群 選 択 必 修 科 目	理 論 ・ 実 践 部 門	16	

別表Ⅱ（第35条・第55条・第56条・第56条の2・第56条の3・第57条・第66条関係）

入学検定料及び学費等一覧表

種別	文学部	社会学部	教育学部	国際学部	科目等 履修生	聴講生	研修員	外国人留 学研究生	備 考
入 学 検定料	35,000 (10,000)	35,000 (10,000)	35,000 (10,000)	35,000 (10,000)	—	—	—	—	受験時のみ ()内は「大学入学共通テスト 利用入試」の受験者
入学金	250,000	250,000	250,000	250,000	—	—	—	—	入学時のみ
授業料	840,000	840,000	940,000	840,000	—	—	—	—	年額
施設費	300,000 (100,000)	300,000 (100,000)	340,000 (100,000)	300,000 (100,000)	—	—	—	—	年額 ()内は入学年度のみ
選考料	—	—	—	—	10,000	10,000	—	10,000	出願時のみ
登録料	—	—	—	—	15,000	10,000	—	—	登録時のみ
履修料	—	—	—	—	15,000	—	—	—	1単位(コース履修生含む)
聴講料	—	—	—	—	—	30,000	—	—	年額(週2時間)
	—	—	—	—	—	15,000	—	—	半年(週2時間)
研修費	—	—	—	—	—	—	240,000	—	年額
研究費	—	—	—	—	—	—	—	240,000	年額
	—	—	—	—	—	—	—	120,000	半年
在籍料	120,000	120,000	120,000	120,000	—	—	—	—	年額

注 1 編入学者、転入学者、再入学者の入学検定料は、上記に準ずる。

2 その他の費用については、別に定める。